

広報 しろいし

No.584

2008

3

白石市のホームページ <http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/>



冷たい雪も何のその!
～白川小学校・動くジャンボかるた取り大会～
 1月24日、白川小学校で伝統の「ジャンボかるた取り大会」が行われました。時折冷たい雪が降る中、縦割り4班に分かれた全校児童74名が優勝を目指して熱戦を繰り広げ、31回目を迎えた伝統行事を盛り上げました。

▲かるたの下に付いたひもを取れば得点というゲーム。追う方も追われる方も必死ですが、舞台となった校庭は子どもたちの笑顔でいっぱいでした。

3月号の主な内容

しあわせあふれるやさしいまちしろいし	2
まちかどズームイン	12
市民文芸・市内イベント掲示板	14
マイサークル・国際コーナー	15
くらし百科	16
3月のごみ収集日	19
市内施設のイベント情報	20
しろいしフレッシュマーケットだよりほか	23
市民の安全・安心確保を目指して	24
各種募集	25
社会教育通信	26
一生自分の歯で何でもおいしく食べられるために	27
子育て情報	28
健康のひろば	29
第27回公民館まつり	32
お知らせほか	34



▲白川保育園の園児なども参戦。ひもまでもう少し!



▲優勝を目指し、校庭を駆けめぐる児童たち



▲今年のジャンボかるたは「環境」がテーマ。制作期間1カ月の力作



▲ねえ、ママと一緒に遊ぼうよ！（1月10日、乳幼児相談）

出産 応援

1 赤ちゃん誕生応援事業

～元気な赤ちゃんの
出産を応援します！～

お母さんの健康とお子さんの健全な成長と出産を応援するために、妊婦健康診査費の助成を拡大する「赤ちゃん誕生応援事業」を創設しました。

妊娠してから出産するまで、14回程度の健康診査を受けることになります。平成18年度までは、出産まで2回、約1万4千円の助成でしたが、平成19年度からは1回の健康診査につき3,500円の助成が8回加わり、合計10回、約4万2千円の助成が受けられるようになりました。

これにより、出産までの健康診査を確実に受診することで、安心して母子共に健康な出産ができるよう応援しています。



▲母子手帳と一緒に交付される「助成券つづり」

Interview

1月10日、健康センターで行われた乳幼児相談に来たお母さんたちに話を聞きました。



さいとう ますみ
●齋藤真澄さん－東大畑－(山形県出身)

2人目の子どもが今年の6月に生まれます。5カ月目に入ると利用できるということで、私はこれから利用することになりますが、大変助かります。



さたけ ちか
●佐竹千香さん－八幡町－(福島県出身)

2人目の出産では、8回の健康診査で助成を利用しました。1人目の子どもの出産では2回でしたが、1回の健康診査で5千円ぐらいかかるのでとてもありがたいです。



たかはし しほ
●高橋志保さん－東町－(岩手県出身)

健康診査の受診間隔が2週間おきになった時、受診条件が一致せず利用できないことがありました。でも、健康診査の助成が増えたことは助かりました。

●12月までの利用実績

母子手帳交付者：212人（前年比+7）
延べ利用回数：1,858回



▲親子で楽しくおしゃべりも！



▲よしよし、眠いかな？ お姉ちゃんもママと一緒に赤ちゃんを優しく抱っこ！

4万人都市復活大作戦

～皆さんの子育てを応援します～

市政運営の基本的な考え方である施政方針。平成19年度から「4万人都市復活大作戦」と名付けて、「市民と行政のパートナーシップによるくらし日本一のまちづくり」を目指しています。

これは、減少し続ける人口を何とか増加させて市勢に活力を与えるために、4つの施策体系を定め、その頭文字を「し・ろ・い・し」とし、内外に白石市をアピールしようというものです。

今月号では、「4万人都市復活大作戦」の4つの施策の1つである「安心して子育てできるまちづくり」の取り組みを振り返りながら、子育て支援の状況をお伝えします。

平成19年度施政方針～くらし日本一のまちづくり～ 4万人都市復活大作戦

戦略その1 しあわせあふれるやさしいまち しろいし

【テーマ】安心して子育てできるまちづくり
【主な事業】赤ちゃん誕生応援事業、誕生祝い金の贈呈、延長・休日保育の実施、福祉の郷事業の推進、市民バスの運行、南中学校建設など

戦略その2 まんだよう城下町 しろいし

【テーマ】歴史と文化の香るまちづくり
【主な事業】やる気応援事業、きらめき推進事業、姉妹都市との交流事業、生涯学習フェスティバルの開催など

戦略その3 いきいきとびゆくまち しろいし

【テーマ】活気にぎわいのあるまちづくり
【主な事業】定住促進奨励金の交付、企業誘致の促進、宮城DCへの参画、白石藩倶楽部、地域農業いきいき推進事業など

戦略その4 んらいとやすらぎのあるまち しろいし

【テーマ】安全・安心なまちづくり
【主な事業】安心メールの充実、しろいしエコプロジェクトの推進、合併処理浄化槽の普及、公共下水道事業、農業集落排水事業、沖の沢郡山線、公共下水道事業(雨水)の整備など

私たちの子育て応援を、ぜひご利用ください！

乳幼児相談

未就学児のお子さんと家族の皆さんが毎月1回、自由に参加することが出来ます。子育て中の悩みや相談はもちろん、お母さんたちのコミュニケーションの場としてご利用いただけます。

妊婦さんと赤ちゃんのサロン

助産師とお話をしながら過ごすサロンです。妊婦さん、4カ月児健康診査前のお子さんとその家族

の方が対象です。希望により個別相談もできます。

子育てサロン

毎月1回開催しています。講師の先生と共に子育てについての話をしながらゆつたりと過ごすサロンです。子育てに興味・関心のある方などなたでも参加できます。なお、サロンでは託児を行っていません。ご希望の方は、事前予約が必要となります。



▲1月10日の乳幼児相談の様子

場所は健康センター2階です。詳しくは、毎月の広報しろいし「健康ひろば」のコーナーでご確認ください。
※母子健康手帳は、健康推進課窓口で随時交付しています。
【開庁日の8:30~17:15】
健康推進課 ☎22-1362

保育 充実

1 特例延長保育

働くお父さん、お母さんを応援します！

平成16年度に策定した「白石市次世代育成支援行動計画」に基づき、特例延長保育を3つの保育園で始めました。

これは、核家族化が進む中で働く環境の多様化により、通常保育の時間までに子どもを迎えに出来ないお父さん、お母さんが増えたため、ニーズ調査を行い平成17年度から実施しています。

通常の午後4時30分までの保育時間を午後6時まで延長する延長保育は、すべての保育園で以前から行っていますが、そのうち西保育園と北保育園では午後7時までの「特例延長保育」を行っています。



▲保育士と遊びながらお迎えを待ちます



特例延長保育の園児たちが最も多い北保育園の山崎義子園長は、「延



▲北保育園の山崎義子園長

長保育で夫婦共働きの時代の中、お父さん、お母さんたちの子育てを少しでも応援することができればと思います」と話します。

また、昨年4月から南保育園で始まった休日保育では、市内八つの保育園児たちが一緒に元々気良く過ごしています。4月から12月までの9カ月間、49日の日曜日と祝日で延べ60人ほどの利用ですが、4月からの入園希望者の面接の結果、増える予想しています。※午後7時までの特例延長保育では1人150円が、休日保育では1人2,800円の負担が必要となります。

2 マタニティーホーム（院内助産所）

新しい命の誕生と育児を応援します！

平成17年10月に東北で初めてマタニティーホーム（院内助産所）を開設し、これまで25人の元気な赤ちゃんが生まれました（1月未現在）。

マタニティーホームでお産したお母さんからは、「自分で産んだと実感できました」、「家族に囲まれ、安心して産めました」、「家族のきずなが深まりました」などの感想をいただいています。

マタニティーホームでのお産は、助産師が主体となって健康診査から分娩介助、退院後の家庭訪問までを行います。

お産は、畳の上で楽な姿勢で行い、生んだ後はすぐに赤ちゃんを抱っこできます。産後は、母児同床でお母さんと赤ちゃんは一緒に布団で休んでいただけます。ご家族の宿泊も可能です。

お産の立ち会いは、産む人が希望すれば誰でも立ち会うことができ、ほとんどのお産でご家族が立ち会っています。

また、退院後は、育児支援として担当した助産師が母子の家庭訪問を行っています。家庭訪問は里帰り分娩が多いため実家を訪問することがほとんどで、赤ちゃんのお母さんだけでなく、おばあちゃんなどの話もお聞きしています。

助産師が家族になった感覚で、気兼ねなく育児相談ができる好評です。このほか、ご自宅からの相談にも応じられるよう妊婦とのコミュニケーションに携帯メールなども利用しています。

あなたもマタニティーホームで「自分らしいお産」をしてみませんか。
※マタニティーホームでのお産には条件があります。対象となる方は妊娠20週の時点で自然分娩が可能と医師から診断された方です。
●問い合わせ先
公立刈田総合病院医療相談室
☎25-2145（内線2601）



▲昨年1月、佐藤春美さん（東町）のお宅を訪問しました。左から渡部助産師、佐藤さんのご家族を挟んで遠藤助産師、その後ろに梶川助産師

●特例延長保育延べ利用人数

区分	単位：人		合計
	18:00～18:30	18:30～19:00	
西保育園	2,264		2,264
南保育園	1,651	179	1,830
北保育園	1,017	328	1,345
合計	4,932	507	5,439

※19年4月～11月までの集計

北保育園に通う優太君（2つ）のお母さん浅田路子さん（田町）は、「残業で午後6時までのときに利用しています。おかげで、勤め先から慌てずに帰ってくる事ができて、大変助かっています」とのこと。優太君は、ちょうどおやつ時間に迎えに来たお母さんと一緒に、楽しそうにおやつを食べていました。



▲浅田路子さんと優太君

また、優翔君（5つ）のお母さん菅野香織さん（旭町）は、「週に4日は特例延長保育をお願いしています。勤め先が大河原町で午後6時すぎまでの勤務のため、どうしても多くなってしまうんです」と保育園を後にしました。



▲菅野香織さんと優翔君

これからも働くお父さんお母さんを応援するため、特例延長保育を続けていきます。

●南保育園 島影律子園長



子どもたちは、お迎えにくるお父さんやお母さんを心待ちにしています。保育園にいる間は、私たちが責任を持ってお世話しますので、安心して働いてください。その代わり、お迎えにきたときはお子さんを抱きしめて、たっぷり愛情をそそいであげてください。小さなお子さんをお持ちの働くお母さんたちには、今以上の心配りがされる社会となることを願っています。

サポ

1 地域子育て支援センター

「親子の成長を応援します！」

子育てするお母さんをはじめ、その家族の皆さんを支援して、子育て中の悩みや分からないことを解決することで、親子で一緒に成



▲1月15日、あいあい広場で親子遊びをする支援センター職員

長していくことを目的に、平成11年4月に南保育園に併設しました。平成15年4月からは、ふれあいプラザにも設置され、2カ所に事務所があります。

ふれあいプラザには、市内はもろろん、近隣の市や町からも就学前の子どもとお母さんたちが集まっています。施設内には、プレイルームを常設していますので、親子で遊んだり、お母さんたちが集まっておしゃべりしたりと、親子で自由に遊ぶことができます。

また、子育て相談や勉強会、親子の遊び場やサークル活動などのほか、あいあい広場など保育施設のない地域での子育て事業を行っています。

■親子の遊び場 「あいあい広場」

地域子育て支援センターの事業の1つで、親子を対象に行う遊びが中心となります。地域子育て支援センター開所以来の事業で、市内の保育園がない地域である斎川地区と大平地区の2つの公民館を会場に、おおむね月1回の開催となっています。

参加された多くの方には、手作りのおもちゃや親子遊びなどが好評です。保育士による遊びのメニューづくりも、子どもの成長に合わせてお母さんたちに分かりやすい組み立てにすることで、母子のきずなを強めるきっかけづくりを行っています。また、毎年、



▲保育士と一緒に親子で楽しく手遊び

兄弟姉妹の参加も多く見られるので、親子遊びなどでは託児員が遊びのパートナーとして大活躍しています。

4月から12月までのあいあい広場では、1回当たり親子合わせて大平公民館で45人前後、斎川公民館では12人前後の参加がありました。どちらの地域でも、主任児童委員のお手伝いをいただき、子どもの安全配慮や託児、母親の話し相手に活躍いただいています。



▲酒井久美子さんと健太郎君

また、2年前からあいあい広場に通っている菜々子ちゃん(3つ)と妹の香菜子ちゃん(1つ)のお母さん桜井真由美さん(大平坂倉)は、「集団の中で遊ぶ機会を提供いただけてとてもありがたいです。このほか、ほつぶんちよにも参加して、親子で楽しくエアロビクスやリズム体操で体を動かして

います」と笑顔で語ってくれました。



▲桜井真由美さんと菜々子ちゃん、香菜子ちゃん

参加している親子はみんな楽しそうに、親子遊びやお母さん同士のおしゃべりに夢中になっていました。その笑顔は、まさに白石の宝物です。

●子育て支援センター 保科つや子館長



親子で子育て支援センターをご利用いただき、自分に合った過ごし方で自由にご利用いただければと思います。お母さんと子どもがべったりできるのは、本当に短い時間です。この短い時間を大切にしたいと思っています。子育てではつらいことも多いと思います。そんなときは、遠慮なくご相談ください。私たちと一緒に子育てしていきましょう！

2 ファミリーサポートセンター

「忙しいお父さん、お母さんを応援します！」

子育ての相互援助活動を行う会員制の組織です。子どもを預けた「依頼会員」、子どもの預かりと送迎ができる「提供会員」、そして依頼と提供の両方を兼ねる「両方会員」の3つの会員で組織しています。1月末現在で約500人の会員の皆さんが登録し年間1,000件を超える活動を行っています。

利用料金は1時間当たり500円、依頼会員の皆さんが仕事と子育てを両立できるようにお子さんをお預かりするほか、通院や冠婚葬祭などの出席のときにも依頼することが出来ます。

事務所があるふれあいプラザでは、アドバイザー2人が活動の調整や会員の募集のほか、講演会や交流会を開催して、円滑な活動を行っています。

1月18日、ふれあいプラザを訪ねました。アドバイザーとの打ち合わせに来館した依頼会員の佐藤育子さん(延命寺北)は、「私は岩手県出身で、白石に嫁いできました。ファミリーサポートセンターは、大きな都市でなければ設置されていないと聞いていたのでとてもラッキーでした。提供会員の皆さんが本当に良い人ばかり



▲依頼会員の佐藤育子さん

で、料金以上のサービスをしていただいています。私は2時間ほどの依頼が多いのですが、提供会員さんとは、ファミリーサポートセンターの会員同士だけでなく、友達付き合いが始まり日常生活が楽しくなります」と笑顔で話してくれました。

Interview

1月15日、大平公民館で開催されたあいあい広場を訪ねました。この日は、17組39人のお母さんと子どもたちが参加して、コマ作りや親子遊びをして約1時間30分、みんなで楽しみました。ボランティアで参加いただいている、大平地区の主任児童委員の北沢さんと、託児員の糠沢さんに話を聞きました。

●北沢恵美さん(上久保)



あいあい広場に参加して1年半ぐらいになります。私は子どもがいないので、毎回楽しく過ごさせていただいています。参加いただいたお子さんには、絶対けがのないように心掛けています。

あいあい広場に参加したお子さんにお店などで会うと手を振ってくれて、とてもうれしく思っています。就学前までの子育て環境はとても充実していると思いますが、就学後の子どもの支援として放課後子ども教室のような取り組みをもっと考えて欲しいと思っています。

●糠沢郁美さん(郡山)



子育て支援センターで、託児員としてさまざまな事業での託児なども行っています。そのたびに、子どもたちからは元気をいっぱいもらっています。

託児員の前には、平成16年の新潟県中越地震の際、ボランティアで避難している子どもたちの遊び相手をしたことがあります。そのとき、こういうことを仕事にしたいと思い、新潟から帰ってきてからベビーシッターの資格も取りました。



▲1月24日に第一児童館で開催された、すぎの子母親クラブ主催の子育て休憩室「とんとん」

あふれ いれ

1 母親クラブ

親子のきずなづくりを
応援します！

「まちのこは みんなわがこ」を合言葉に、子どもたちの健全育成や子育て支援などを主な活動として、昭和51年から活動が始まり

ました。現在は、第一児童館では「すぎの子母親クラブ」、第二児童館では「どんぐり母親クラブ」がそれぞれ活動しています。会員は、「放課後児童クラブ」に登録している子どもたちのお母さんと、かつて児童館を利用していた子どもたちのお母さんなどで、年間、1人千円の会費で活動を行っています。そ

れぞれの活動のほか、毎年5月の「子どもまつり」や昨年11月の人形劇団の公演など、2つのクラブが協力した事業も行っています。母親クラブは、子育てを終わった人から現在子育て中のお母さんたちが、活動の中でつながりを持つとともに、子どもたちが安全で安心して育つていけるよう見守っていくことを最大の目的としています。

母親クラブ会員募集中！

各母親クラブでは、会員を募集しています。年齢や性別は問いません。詳しくは、各児童館にお問い合わせください。

- 問い合わせ先
- 第一児童館 ☎25-7070
- 第二児童館 ☎25-3875

Interview

●すぎの子母親クラブ会長 佐々木とし子さん (城北町)



現在、93人の会員で公園や通学路の安全点検などの活動をしています。結成以来、継続して行っているのが第一小学校に入学する子どもたちに、会員全員で手作りのマスクとマスク入れをプレゼントする事業です。今年からは、歯磨き用のコップ入れに変更して、福岡小学校と併せて150人にプレゼントすることにしています。

また、児童館の子どもたちと一緒に合唱などの練習をして、老人ホームの慰問のほか、幼稚園や保育園などでの人形劇の上演なども行っています。

子育て支援の活動としては、就学前の子どもとお母さんたちの遊び場「とんとん」を毎月開催しています。母親クラブは、子育てを卒業したお母さんたちの活動というイメージがあるので、子育て中のお母さんたちに「とんとん」に参加いただいて、仲間づくりを行っています。「おやつタイム」では、お母さんたちとの会話も弾みます。

●どんぐり母親クラブ会長 大野昌子さん (旭町)



会員は84人で、児童館行事のお手伝いを中心に活動を行っています。

活動を通じて、「放課後児童クラブ」の子どもたちにとって、「知り合いのおばちゃん」となることで、自分の子どもが卒業した後も、子どもたちとつながっていられることがとてもうれしく思っています。できるだけ、物だけの提供ではなく子どもたちのための活動を行おうと、交通安全運動への参加や公園の安全点検なども行っています。

活動の基本は、各児童館事業への協力をしていくことですが、土、日曜日の学校が休みの時に、児童館施設を利用した事業を通じて子どもたちの成長を見守っていくことが一番の目的です。

そのためにも、これからは子育てサークルの皆さんと交流を深めることで、就学前のお子さんを持つお母さんたちとのネットワークづくりを行っていきたいと思っています。

■「ほっぶんちょ」にご参加ください！

家庭教育支援をもっと充実させようと、お父さん、お母さんなどに学習する機会を提供しています。

月2回程度開催している「子育て支援学習会・ほっぶんちょ」では、子育てについて専門的な知識を持つ講師の講演や、親子遊びなどのほか、子育てサポーターの皆さんが、子育て中のお母さんたちの相談に気軽に応じます。



▲昨年11月に開催した料理教室では、野菜をたくさん使った栄養たっぷりのおやつを作りました。

☎社会教育課 (中央公民館内) ☎22-1343



▲アドバイザーの遠藤恵子さん



▲アドバイザーの中田裕子さん

次に、昨年4月からアドバイザーを務めるお二人に話を聞きました。アドバイザーの一人、遠藤恵子さん(福岡長袋)は、「早朝や夕方の時間であっても、気軽に依頼を受けてくれる提供会員さんばかりで、頭が下がります。経験豊かな提供会員の皆さんを、若いお母さんたちはとても頼りにしています。依頼会員さんのお役に立てたとき、何とも言えない喜びを感じています」とうれしそう。

また、同じくアドバイザーの中田裕子さん(郡山)は、「提供会員の皆さんがとても温かい人たちがばかりで、身内の子どもも面倒を見るような感覚でもとても大切にしてくれることに感動しています。お母さんたちの子育てに頑張っている姿や、子どもたちを温かくお世話いただく提供会員の姿を見て、たくさん元気をもらっています」と弾んだ声で話してくれました。

3 子育て応援隊

子どもの健やかな成長を応援します！

昨年7月に設立、9月から活動を開始した「子育て応援隊」は、1月末現在、主婦やかつて保育士を経験した皆さんなど、22人で構成されています。応援隊の皆さんは、今までの経験を生かして子育てのお手伝いを行います。具体的には、幼児の健康診査や親子で参加するイベントなどでの託児の応援、子育て中のお母さんたちへのアドバイス、子育て講座の講師などで、12月までの4カ月間で23件の依頼がありました。

1月23日、ふれあいプラザで開催した懇談会「市長とのわいわいトーク」では、お母さんたちが安心して出席できるよう、応援隊の皆さんにご協力をいただきました。15人の出席者のお子さん16人は、4人の応援隊の皆さんの行き届いた気配りで、楽しい時間を過ごしていました。

これは、子どもを大切に思い、子育てに真剣に取り組んでいますね。これからも、そんなお母さんたちを応援していきたいと思っています」と笑顔で話してくれました。

■子育て中のお母さんたちと市長が懇談！市長のわいわいトーク

1月23日、ふれあいプラザを会場に、子育てサークルのお母さん15人が出席して、風間市長との懇談会「わいわいトーク」が開催されました。

昨年5月から始まった広聴事業の1つの「わいわいトーク」。9回目のテーマは子育て支援です。市長から出産や子育て支援事業の講話の後、お母さんたちから、出産支援や医療費助成、子育てひろばの開設など、さまざまなご意見をいただきました。

その中で、子育てサークルへの会員募集や子育てに役立つ情報提供のために、それぞれのサークルの皆さんと子育て支援センターが協力して情報紙を作るなどが提案され、また1つ子育て環境の充実に向けた取り組みが始まりました。



▶出席したお母さんたちから、活発な意見が出されました



▲副代表の村上早苗さん

また、副代表の前越河保育園長の村上早苗さん(越河)は、「お母さんたちが、いろいろな研修や会議などに安心して参加できるようにサポートしますので、勉強したことを子育てに役立ててください。いつも、おばあちゃんのような気持ちで、子どもたちに接しているんですよ」と楽しそう。応援隊の皆さんが、豊かな経験と知識で皆さんの子育てをバックアップします。



▲代表の佐藤道子さん

2 放課後児童クラブ

子どもたちの仲間づくりを応援します！

児童館は、子どもたちが誰でも自由に利用できる遊び場です。子ども自身が主役となる、いろいろな遊びを通して、健全な体の成長と豊かな心をはぐくむお手伝いをしています。その中の1つが「放課後児童クラブ」です。放課後、保護者や保護者に代わる方が、仕事などで家庭にいない小学生のためのクラブです。集団遊びや行事などに参加し、友達づくりをしながら児童の健全育成を図っています。

現在、市内の小学生約1600人が月曜日から金曜日までは授業終了後から午後6時まで、土曜日、臨時休業日、長期の学校休業期間中は午前8時30分から午後6時まで利用し、児童館職員と活動しています（児童1人当たりの利用料は月額2千円）。

寒さも一段と厳しくなった1月中旬、第二児童館を訪ねました。この日は約30人の子どもたちが、お父さん、お母さんが迎えに来るのを待っていました。

午後4時すぎ、静馬君（白二小1年）のお母さん、山田洋子さん（旭町）が迎えに来ました。「残業となるので午後5時30分までの勤務となるので、午後6時までお世話いただけるのは大変助かっています」と感謝の言葉。



▲山田洋子さんと静馬君



▲我妻瞳さんと愛香ちゃん

午後5時すぎには、愛香ちゃん（白二小2年生）のお母さん我妻瞳さん（旭町）がお迎えに。「午後5時までの仕事なのでとてもありがたいです。おかげで安心して仕事ができます」と愛香ちゃんの手を取って児童館を後にしました。

●第一児童館 佐藤真弓館長
子どもたちにとって、児童館が「ほっとできる場所」となるように頑張っています。

また、夏休みなどの長い期間、1年生から6年生までの子どもたちが、一緒に遊んだり、勉強したりすることで、縦のつながりも出てきています。上級生が下級生の面倒を見ながら一緒に遊ぶことは、昔は当たり前のことでした。今では少なくなりましたが、大切にしていかなければならないと思います。

4月からは、新しい1年生たちも児童館に通うことになると思いますが、できるだけ早く慣れるように気を配っていきたいと思っています。

●第二児童館 三浦佳子館長

児童館は、1年生から6年生までの年齢の異なる子どもたちが、遊びを通して友達づくりを行い、喜怒哀楽を一緒に感じながら成長し、新たな自分を発見できる学校にはない空間だと思います。

最近では、地域の空き地などで遊んでいる子どもたちを見掛けることがなくなりました。子どもたちが自ら考え、工夫しながら遊んでいく様子を見守っていきたいと思っています。

これからも保護者や母親クラブの皆さんのご支援や地域の方々のお力をお借りしながら、子どもたちの元気な声が聞こえてくる児童館を目指します。

誕生日祝い

1 誕生日祝い金制度

地域を挙げて子育てを応援します！

平成17年4月から始まったこの制度は、第1子の誕生日で1万円、第2子の誕生日で2万円、第3子以降の誕生日で3万円を贈呈しています。年々贈呈数が増加しており、平成19年度は平成20年1月までの10カ月分の集計となりますが、既に第3子以降の贈呈数が前年度を上回っています。



▲民生部子ども家庭課 平間宣夫課長

●誕生日祝い金贈呈状況

区分	17年度	18年度	19年度
第1子	102	120	93
第2子	68	86	73
第3子以降	28	31	42
合計	198	237	208

※19年度は、1月末までの集計

これには、地域の宝である「赤ちゃん」の誕生を、市民全員で祝福して、健やかな成長と幸福を願い、お父さんとお母さん、そしてこの世に生を受けた赤ちゃんに対して、「地域を挙げて子育て支援していこう、しているんだ」という、市民の皆さんの熱いメッセージが込められています。4万人都市復活大作戦の大きな柱の1つが子育て支援です。誕生日祝い金をはじめ、行政と市民の皆さんが一緒になって子育てをサポートする体制の充実も進めています」と力強く語り、「しろいし」で安心して赤ちゃんを産み、育てていただきたいとの願いを込めていました。

3 放課後子ども教室

子どもたちの体験活動を応援します！

平成17年度より2年間、文部科学省の地域子ども教室推進事業として採択され、斎川小学校児童を対象に「子どもの居場所づくり事業」が行われました。この事業の取り組み成果は、平成19年度より



▲1月25日、大平小学校の「放課後子ども教室」。活動ボランティアと一緒に鬼のお面を作る子どもたち

取材を終えて

平成19年4月から平成20年1月までの出生者数のうち、出生届の際に本市に住民登録した出生児の数は244人で、前の年の同じ時期に比べ6人増えています。

取材を通して、行政だけでなく市民の皆さんの力をたくさんいただいで、白石の子育て支援が支えられているんだと感じました。ふれあいプラザや公民館、児童館などで遊ぶ子どもたちを見てみると、この子どもたちが幸せに暮らせるまちをつくりたいかなければならないという気持ちを、より強く感じました。

そして、今、白石の子育て環境は、市民の皆さんのおかげで、子育て中のお母さんたちにとって充実してきていると思いました。

取材中、ボランティアの1人から、「子育て中の皆さんに合った子育て支援のメニューを選べるような環境づくりをさらに進めていくことで、子どもとお父さん、お母さんが一緒に楽しく生活できると思います」というご意見をいただきました。

今の子育て支援で満足することなく、これからも市民の皆さんの力をお借りしながら、より良い子育て環境を築いていかなければならないと思います。

市民みんなで、白石の大切な宝物である子どもたちを育てていきましょう。



▲活動ボランティアの高橋基さん

1月25日、大平小学校に大平地区の放課後子ども教室を訪ねました。1年生から3年生までの児童22人が参加しているこの教室には、地域の皆さんが活動ボランティアとして参加しています。開催は毎月2回で、主におもちやづくりを行い、そのおもちやを使ってみんなで遊んでいます。

この日は、節分を前にして「鬼の面作り」を行いました。午後2時、授業を終えた子どもたちが、体育館にある教室に集まってきました。市から委嘱された活動のアドバイスを行うコーディネーターを中心に、活動ボランティアの皆さんと子どもたちの鬼の面作りが始まりました。

活動ボランティアには、約30人の地域の皆さんが登録。その中には、老人クラブ「大平第三睦会」の皆さんも登録しています。会長の高橋基さん（大平中目）は、「10



▲活動ボランティアの半沢洋子さん

作成から30分後、子どもたちの鬼の面が出来上がり、体育館で校長先生も交えての豆まきが始まりました。鬼の面をかぶった子どもたちは、まかれた豆を競い合うように拾い、一足早い「豆まき」を地域の皆さんたちと楽しんでいました。

昔・むかしを伝える会の豆まき大会

(2月1日、すまゝひろば)
市民グループ「昔・むかしを伝える会」が二年前から開催しているこの催し。ひかり幼稚園の園児140人が参加し、新聞紙で作った豆を3匹の鬼に向かって元気に投げました。



▲鬼は外! 福は内!

第46回新春囲碁・将棋大会

(1月27日、中央公民館)
今年で46回を数える伝統の大会には市内外の老若男女58名が参加。囲碁と将棋の部に分かれて真剣勝負を行いながら、世代を超えた交流を楽しんでいました。



▲二面差しも楽しみの一つ

薬師の湯に電動スクーターを寄付

(1月24日、薬師の湯)
仙台市で障害者の自立生活支援に取り組んでいる「CILたすけっと」が、免許不要の電動スクーター2台を寄付。早速、デイサービス利用者の皆さんが試乗しました。



▲誰でも簡単に運転できます

きれいな花が咲いたね!

北保育園で団子刺し

1月10日、北保育園の園児69名が、恒例の小正月行事「団子刺し」を行いました。園児の祖父母や地元の皆さんがお手伝いする中、ちびっ子たちはもちつきや団子作りに挑戦。小さな手で必死に団子を丸める姿に、大人たちは目を細めていました。最後に、3本のミズキの枝に団子を一つひとつ丁寧に飾り付けた園児たち。色とりどりのもちの花が咲いた美しい木を見上げながら、歓声を上げていました。



▲飾り付けを行う園児たち

アフリカって素晴らしい!!

感じよう! アフリカの大地の香りin白石

1月12日、壽丸屋敷で楽しい国際理解講座「感じよう! アフリカの大地の香りin白石」が開催されました。



▲会場は満員となりました

お話は白石出身でJICAウガンダ事務所調整員の小畑けい子さん。ウガンダの子どもたちの学校生活や青年海外協力隊員の活動などを紹介し、スライドやビデオを使いながらアフリカの大自然と厳しい国情を分かりやすく説明しました。また、アフリカ8カ国を紹介するブースも設置され、多くの人たちが足を運びました。

スキーと温泉を満喫!

南三陸町との交流がスタート!

1月26日、南三陸町の皆さんが訪れ、白石スキー場や小原温泉で、冬の白石を満喫しました。



▲スキー場に到着し全員で記念写真

これは、本市との交流を記念して、南三陸町観光協会が定員20名の日帰りスキーツアー「白石! 温温プラン」を企画したものです。南三陸町とは、互いの特色ある観光資源を活用して交流を始めようと、昨年準備を進め、今年から本格的な交流がスタートします。夏には、本市から南三陸町へお伺いする予定です。

蔵王の冷水が深い味わいに変えます

寒ざらしそばの仕込み作業

1月22日、白石スキー場近くの溪流で寒ざらしそばの仕込み作業が行われました。寒ざらしそばは、冬場の冷水にさらすことであくが抜け、ソバ自体のほのかな甘みが増すことで知られています。この日は、地元で取れた玄そば63袋(1袋10kg)を沢に浸す作業が行われました。

玄そばは2月5日に引き揚げられ、乾燥させて3月下旬から材木岩公園内の「そば処なごみ茶屋」などで提供されることになっています。



▲手際よく作業を進める関係者の皆さん

新成人! 責任のある行動を!

手をつなぐ育成会「成人を祝う会」

1月20日、中央公民館で障害を持つ子どもの親たちでつくる「白石市手をつなぐ育成会」が、成人を祝う会を開催しました。



▲新成人を囲んで全員で記念写真

今年、成人を迎えたのは、斎藤裕美さん、遠藤良幸さんのお二人です。既に社会人の仲間入りをしているお二人は、これからも仕事に頑張りたいとあいさつ。風間市長をはじめ、多くの来賓の皆さんからお祝いの言葉をいただき、出席者全員でお二人の成人をお祝いしました。



▲熱戦を展開する子どもたち

風間市長の「虫のサンシャキ」 「小十郎」

1月25日に河北新報が紙齢4万号を迎えたそうです。その記念に第1号(明治30年1月7日)、1万号(大正13年12月13日)、2万号(昭和27年6月27日)、3万号(昭和55年2月22日)の一面が掲載された復刻版をいただきました。「河北由来偉人多し、…」と、河北新報の抱負が始まる創刊号の一面、4段目から6段目にかけて「白石真田」という小説が掲載されていました。片倉家第二代の小十郎重長公が、大坂夏の陣で大坂城落城寸前に敵将真田幸村公の息女を託される場面が描かれたものです。連載物なの創刊号のみだったのかは分かりませんが、わが白石の英傑が取り上げられていたことに驚いたと同時に、「小十郎」のおとこ気や忠義、信頼といった人間性が高く評価され、史実とはいえ、

現在、小十郎関連グッズが市民の手で生み出されています。例えば、折り紙ならぬ「小十郎型前立付き折り銅板兜」や、ペーパークラフトによる「小十郎兜」。白石城や片倉小十郎の文字と影絵風イラストによる新たなステッカー。

うれしくて仕方ありません。「ひ」と動き始めてきたな」と感じます。それぞれが持つアイデアと技術が生かされ、潜在能力が芽吹いてきたようです。そうそう、タクシー業界では、白石の方言を載せた「よーぐ こらったない あ

生かし、それをどのように料理加工しているのかと楽しもうとしている市民が、老若男女を問わず多数出てきたのです。なんと素晴らしいことでしょう。片倉家初代小十郎景綱公に、姉の喜多が「片倉家の名を天下に鳴

り響かせよ」との願いを込めて贈った「黒釣り鐘の大馬印」。第50回を迎える全日本こけしコンクールや秋のDCキャンペーンなどで、今年は来白者が多くなりまして、その時、白石の名を鳴り響かせる鐘を打つのは私たち市民一人ひとりです。澄んだ、元気な鐘の音を大いに鳴り響かせましょう。

話は変わりますが、碁石の白石と黒石はどちらが大きいでしょうか? 【2月号の答え】 ホットドッグは、アメリカカフトボールリーグ(NFL)の観戦者用に売り出されたのが始まりです。爆発的にヒットし、犬を使って商品を描いた漫画家が名称を「ホットドッグ」と書いたところ、短期間で全米に定着したそうです。

マイサークル

潮風の会

203

～篠笛の魅力に触れてみませんか?～

- 日時／毎月第2・第4日曜日 18:00～20:00
- 場所／古典芸能伝承の館 碧水園



潮風の会は平成5年に発足した会で、毎月第2・第4日曜日の夜、碧水園で山谷先生の指導の下、篠笛の練習を行っています。

篠笛はとてもシンプルな作りの楽器です。初心者でもその人なりの楽しみ方ができ、吹けば吹くほど深くなり、生涯の友になる楽器です。

持ち歩きも容易なので、どこでも、また、一人でも、みんなと一緒に楽しむことができます。さらに、篠笛は腹式呼吸を使うため非常に健康によく、ストレス解消ができます。

これから春を迎え、花の季節となります。白石城の桜の下でぜひ、篠笛を吹いてみませんか？

潮風の会代表 武田松夫 ☎25-8964

市民文芸

応募方法
一人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292白石市大手町1-1 白石市総務課へ。はがき1枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。
Eメールでも応募できます。(koho@city.shiroishi.miyagi.jp)

歌壇

岩崎 聰之介 選

今年にて廃刊と記す賀状きぬ老齢なればと添え書きのあり 石田みどり
どか雪にしるき重石を受けしやう庭の植木は 八嶋 正子
雪の予報峠を通ふ子のあれば明日の朝の荒るを恐る 阿部はぎの
十三年過ぎて今なお再建にあえぐ神戸の声ぞ 四竈 英夫
いたまじき 植え替えて萎えたサザンカ頑張れと春には咲けと声かけ祈る 高橋 要一
休耕の畑埋めつつ咲く蕎麦の丈越すばかりに 鈴木 和江
雑草の伸ぶ 雪舟の墨絵の如く迫り来る上杉の森に神参り
かな 鈴木久美子
只今とだれにもとなく声かけて一人の部屋に 川村 静恵
明りともしぬ 昨秋に数多植ゑたる球根の花の咲く日を持ち 高子うこん
侘びてをり 長き夜の窓打つ音に目ざむれば風立ちしかと 佐藤 すみ
しばし眠れず

【評】一首目、歌誌の編集・発行人も、多くは七十代後半にかかっているのが現状だろう。作者の残念な思いが伝わる。
二首目、結句「かたなしとなる」が面白く、一首を生かしておられる。
三首目、心配なお気持ちも、すつと一本に表現なされた。

俳壇

遠藤 秋尾 選

初日さす水の命の輝きぬ 山家 弘子
雪降るや騒音一つづつ消えて 福原 峯子
星の夜の風をしづめて結ぶ霜 岩松 隆志
初挽きの宮震憾と今朝の雪 沼田伊久俊
庭掃けば虫をついばむ雀の子 遠藤 忠臣

柳壇

四電 英夫 選

命あるなきに咲きし冬のばら 制野 リエ
七草の香りとぬくみ仄々と 服部 忠孝
初春やつかずはなれず陸鳩 高子うこん
七草を唱えて叩く武家屋敷 斎藤 典子
初日の出障子に影の庭雀 水戸 光穂

【評】一句目、初日に水の輝き。空気と水は、生物のまさに命であると詠う。平明な表現がよい。
二句目、雪の日、いつもの騒音が、雪が積もるほど消えてゆく。時間の流れも分かる一句となった。
三句目、きらめく星に風がやみ、霜が降りる夜を一句に。下五の「結ぶ霜」から、寒さまで伝わってくるようだ。
歳時記をよく見て、季重ねに注意しなさい。

温かい嘘だ素直に騙される 草野 清
目覚ましがごろんと寝てる三ヶ日 大庭 良子
八十年ひもの長さで見てもいい 阿部みさ子
年金は死なず生かさず程の額 山田 守
エリートの栄華の果ての奈落かな 阿部はぎの
喜寿を過ぎ傘寿と欲を出す 高橋 要一
初場所や茲にも大きな格差あり 高子うこん
北風に竹垣唄う虎落笛 遠藤 行夫
命綱誰に頼めば引き受ける 斎藤 典子
消費者に無償で配れ期限切れ 水戸 光穂

【評】一句目、嘘も方便。知っていて騙される嘘もある。温かい嘘ならなおのこと。言わずもがなの心情が伝わる。
二句目、ベルを止められた目覚まし時計がごろんと寝ている。主人公も夢の中。寝正月の情景が浮かんでくる。
三句目、時間という目に見えないものを、ひもの長さで測るといふ、異次元の取り合わせが面白い。

International Corner

オーストラリアの建国記念日

もう過ぎてしまいましたが、オーストラリアの建国記念日を紹介したいと思います。1808年1月26日に始まった建国記念日のことを「オーストラリアディ」と言います。私の両親が住んでいる地区では、この日は朝早く起きて、家の前の道路で近所の10軒ほどの人たちと一緒に朝ご飯を食べます。今年、その奇妙な祝い方が20年目になります。近所に住むいろいろな国から移民してきたオーストラリア人が集まり、インドのナンや中華のおかゆ、韓国のキムチや冷めん、そして、わが家がいつも持っているのが、ダムパーブレッドというオーストラリアの伝統的なパンです。さまざまな食べ物がそろって本当に面白いお祝いになります。その道路は短かく、車が入ってきても通れませんが、もし間違っても入ってきても、私たちのストリートブレイクファーストが優先ですから、バックするしかないのです。

オーストラリアディでは、市内は日本のお祭りのようにたくさんの人で込み合い、エンターテインメントとして、エアショーやヨットレース、特別なスポーツの試合や国際色豊かな屋台などが出店してみんなで楽しめます。オーストラリアの国旗があちらこちらに掲げられ、国歌や伝統的な国の曲も響いています。しかし、この日は悲しい日でもあります。なぜかという、先住民のアボリジニにとっては、この日は居場所が奪われた日でもあるからです。少し寂しいことですが、人種差別をせず、移民してきた人々を受け入れられる平和なオーストラリアですが、今でも、同じ国を愛したアボリジニたちにとっては、まだモダンな社会を受け入れることができないのが事実なのです。
いつの日か、オーストラリアディを国民誰もが本当に楽しく過ごせる日になれば良いと思います。

市内イベント掲示板 (3月1日～4月5日) (※一花打ち上げ)

開催日	時間	イベント名	場所	有・無料	問い合わせ先	備考
～3月 3日(月)	9:00～16:00	ひな 雛の宴展	弥治郎こけし村	入村無料	弥治郎こけし村 ☎26-3993	21頁掲載
～3月17日(月)		江戸独楽展PART2				21頁掲載
～3月 3日(月)	9:00～16:00	ひな祭り ※3月3日は「読み聞かせ会・篠笛演奏会」を開催	武家屋敷「旧小関家」	大人200円、高校生以下100円 ※P21の無料券持参の方は無料	博物館建設準備室 ☎22-1343	21頁掲載
3月 2日(日)	10:00～15:00	碧水園ひなまつり茶会	碧水園	お茶券400円	古典芸能伝承の館 ☎25-7949	22頁掲載
3月 7日(金)～9日(日)	7日は11:00～17:00 ※8日は9:00～17:00、9日は9:00～16:00 ※「発表の部」は9日の10:00～	第27回公民館まつり「展示・即売の部」	中央公民館	入場無料	中央公民館 ☎26-2453	32・33頁掲載
3月 8日(土)	14:00～15:30	第27回公民館まつり「文化講演会」講師:梨元勝氏(芸能リポーター)		入場無料 ※整理券配布		
3月 8日(土)	18:00～	第27回公民館まつり「催事の部」親子映画鑑賞会		入場無料		
3月 9日(日)	17:30～ ※17:00開場	ホワイトキューブ10周年記念「ペーターヴェンの第九」	ホワイトキューブ	全席指定:前売券5,000円 ※当日券5,500円、学生半額	ホワイトキューブ ☎22-1290	
3月15日(土)・16日(日)	9:30～12:00	定期リサイクル教室「布草履作り」	いきいきプラザ	参加無料 ※材料持参、申し込み必要	いきいきプラザ ☎22-1635	20頁掲載
3月16日(日)	10:00～14:00	第3回白石城下わらべまつり	すまる 壽丸屋敷	会費大人300円、子ども(小学生まで)無料 ※定員60名、申込締め切り3月7日(金)	白石まちづくり(株) ☎25-6054	
3月16日(日)	昼の部12:00～夜の部16:00～	ホワイトキューブ10周年記念 青春歌謡黄金時代同窓会コンサート	ホワイトキューブ	有料。詳しくはお問い合わせください。	ホワイトキューブ ☎22-1290	
3月16日(日)	13:00～16:00	伝えよう「郷土の伝統芸能鑑賞会」	碧水園	入場券500円 ※中学生以下無料(入場整理券必要)	古典芸能伝承の館 ☎25-7949	22頁掲載
3月22日(土)	8:30～12:00	いきいきプラザフリーマーケット	いきいきプラザ	入場無料 ※出店希望者連絡必要	いきいきプラザ ☎22-1635	20頁掲載

※そのほかのイベント情報などの詳細については、市のホームページをご覧ください。

3月のごみ収集日について（お知らせ）

3月のごみ収集日程は、下記の通りとなっていますので、ご確認の上、きちんと分別して出してください。

◆3月のごみ収集日予定表（日付は3月の収集日です）

地区名	越 河 斎 川 大 平	大鷹沢 白 川 小下倉	大鷹沢田中	福 岡 小 原	市街東北本線 東 側	鷹 巣	市街東北本線 西 側
ペットボトル (第1曜日)	4日(火)	3日(月)	7日(金)	6日(木)	7日(金)	3日(月)	5日(水)
びん類 (第2・第5曜日)	11日(火)	10日(月) 31日(月)	14日(金)	13日(木)	14日(金)	10日(月) 31日(月)	12日(水)
缶 (第3・第5曜日)	18日(火)	17日(月) 31日(月)	21日(金)	21日(金) に変更です	21日(金)	17日(月) 31日(月)	19日(水)
プラスチック (第3曜日)	18日(火)	17日(月)	21日(金)	21日(金) に変更です	21日(金)	17日(月)	19日(水)
もやせないごみ (第4曜日)	25日(火)	24日(月)	28日(金)	27日(木)	28日(金)	24日(月)	26日(水)
紙 類	火 4・11・ 18・25	月 3・10・17・ 24・31	金 7・14・ 21・28	木 6・13・27	金 7・14・ 21・28	月 3・10・17・ 24・31	水 5・12・ 19・26
もやせるごみ	火・金 4・7・ 11・14・ 18・21・ 25・28	月・木 3・6・10・13・17・24・27・31	月・水・木 3・5・6・10・12・ 13・17・19・24・ 26・27・31	火・水・金 4・5・7・11・ 12・14・18・ 19・21・25・ 26・28			

- 不忘・川原子地区のもやせるごみは、毎週水曜日に収集します。
- ごみは、必ず当日の午前8時30分までに集積所に出してください（収集車が回収する時刻に合わせての搬出や、前夜出しはしないでください）。
- ごみ袋は中身がこぼれないように**しっかり口を結び**、簡単に解けないように出してください。**テープ止めは禁止です。**
- 祝日に伴う収集日の変更について
福岡・小原地区の資源ごみ（缶、プラスチック）は21日(金)に収集日が変わります。お間違えのないようご注意ください。

◎ごみ分別の徹底について（お願い）

転入や転出の多い時期を迎え、引っ越しなどに伴ってさまざまな種類のごみが発生するものと思われます。その中には包装紙や封筒など、資源ごみとして分別できる雑紙類が多く混入していることがあります。リサイクルの第一歩は分別から始まります。資源の有効利用のため、こまめな分別をお願いします。また、粗大ごみについては、安易に不法投棄したり、集積所に放置したりするといったケースが見受けられます。このような行為は周辺住民に大変迷惑を掛けるとともに、地域の景観をも損なうこととなりますので絶対にしないでください。皆さまのご協力をお願いします。

☆飼えない犬・猫の引き取り日のお知らせ

- 日時 3月6日(木)・27日(木) 11:00～11:30(時間厳守)
- 場所 健康センター前

(注意事項)犬を登録している方は、鑑札(小判形)を持参してください(保健所の職員が来るまで待っていただくことがあります)。猫の場合は、必ず麻袋やもみ袋(土のう袋は不可)などの丈夫な袋に入れてください。また、届け出書が必要となりますので印鑑をご持参ください。

◎犬・猫の引き取りが有料になります

宮城県では昨年12月、「宮城県動物愛護管理推進計画」を策定しました。計画の基本理念の一つに「動物の愛護を通じた生命を大切に育む」を掲げており、具体的な数値目標として犬・猫の引き取り頭数を今後10年間で半減することとしています。このため、犬や猫の終生飼養の推進と飼い主の安易な飼養放棄を抑制する目的で4月1日から犬・猫の引き取りを有料化することになりましたのでお知らせします。

- 引き取り場所 宮城県仙南保健所
- 犬・猫の引き取り手数料 生後90日以内は1頭につき400円、生後91日以上は1頭につき2,000円
- 納入方法 所定の用紙に必要事項を記入し、宮城県収入証紙を張り付けて納入してください。収入証紙は、県合同庁舎や保健所、銀行などでお求めください。
- ※引き取り日や時間などの詳細は宮城県仙南保健所までお問い合わせください。なお、犬や猫などの愛護動物を捨てた場合には、処罰されることがあります。
- 犬や猫などを飼い始めたら、最後まで責任を持って飼養するように心掛けましょう。
- 飼い主が見つからない不幸な子犬や子猫が産まれないよう、犬や猫には不妊や去勢などの手術を受けさせましょう。
- やむを得ず飼えなくなった場合には、新たな飼い主を探すよう心掛けましょう。

◎宮城県仙南保健所（大河原町字南129-1）☎0224-53-3117

◎生活環境課 ☎22-1314

国民健康保険(前期高齢者)の窓口負担は据え置きとなりました

70歳から74歳の前期高齢者の方が、医療機関などで受診する際にお支払いいただく窓口負担については、本年4月から2割に見直されることになっていましたが、政府において本年4月から来年3月までの一年間は、1割に据え置かれることが決定されました(※)。該当者の方には新たな高齢受給者証を今月中に、郵送で再発行します。

春は異動の季節です。何かと慌ただしくなり、必要な届け出を忘れてがちです。国民年金の被保険者は3つの種別に分かれており、就職や転職、結婚などによって異動が生じた場合は、その都度届け出が必要です。

異動のある方は、速やかに手続きを行いましょ。

●第1号被保険者 20歳以上60歳未満の自営業者や農業従事者、学生、フリーターなど(その配偶者を含む)。ご自分で加入手続きを、市区町村の国民年金担当窓口で行う必要があります。

●第2号被保険者 厚生年金保険や共済組合に加入している方。加入手続きは勤務先が行い、保険料は厚生年金などの掛け金として、給料から天引きされます。

●第3号被保険者 第2号被保険者の夫(妻)に扶養されている20歳以上60歳未満の妻(夫)。配偶者の勤務先に届け出を行う必要があります。なお、第3号被保険者は国民年金に加入している扱いになり、保険料は配偶者の加入する年金制度が負担する仕組みになっています。

宮城県飲酒運転根絶条例が施行されました

宮城県では、飲酒運転根絶に向けて「飲酒運転根絶条例」を1月1日から施行しています。市民の皆さまには、飲酒運転による悲惨な交通事故を根絶するため、「飲酒運転をしない・させない」、「酒を飲んだ人が運転する車に同乗しない」という「三ない運動」の実践にご理解とご協力をお願いします。なお、毎月22日は飲酒運転根絶運動の日です。

◎白石警察署 ☎25-2138
生活環境課 ☎22-1314

3月から4月の異動時期には国民年金の届け出を忘れず

●第2号被保険者 厚生年金保険や共済組合に加入している方。加入手続きは勤務先が行い、保険料は厚生年金などの掛け金として、給料から天引きされます。

●第3号被保険者 第2号被保険者の夫(妻)に扶養されている20歳以上60歳未満の妻(夫)。配偶者の勤務先に届け出を行う必要があります。なお、第3号被保険者は国民年金に加入している扱いになり、保険料は配偶者の加入する年金制度が負担する仕組みになっています。

■平成19年中に家屋の取り壊しや所有権移転などを行った方へ
固定資産税は毎年1月1日に土地や家屋、償却資産を所有している方に課税されます。

平成20年1月1日現在、家屋の一部または全部を取り壊している場合(登記の有無は問いません)や売買や相続などで所有者に変更が生じた場合、土地や建物の用途を変更した場合は、税務課固定資産税係までお知らせください。

■平成20年度固定資産税縦覧帳簿の縦覧を実施します
4月から5月の2カ月間、わた

り、平成20年度の「土地価格等縦覧帳簿(※1)」と「家屋価格等縦覧帳簿(※2)」を税務課窓口で縦覧します(ただし、土・日・祝日を除きます)。

縦覧の際は運転免許証や健康保険証、納税通知書など、本人確認のできるものを持参してください。代理人の方は委任状も併せて必要です。詳しくは、広報しろいし4月号でお知らせします。

※1. 土地の所在や地番、地目、地積、価格が記載されています。

※2. 家屋の所在や家屋番号、種類、構造・床面積、価格が記載されています。

◎大河原社会保険事務所 ☎0224-513115
市民課 ☎22-1312

◎税務課 ☎22-1313

——思いやりのある良質で信頼される医療を目指して——

公立刈田総合病院紹介

◎公立刈田総合病院 ☎25-2145

感染性胃腸炎や食中毒にご注意ください

ノロウイルスは感染力が強く少量でも感染し、人から人へと感染する感染性胃腸炎のほか、食中毒の原因にもなります。

●どんな症状？
潜伏期間は24時間から48時間で、吐き気やおう吐、下痢、腹痛などの症状が現れ、通常は数日で回復しますが、乳幼児や高齢者は、重症化することがあります。

●治療方法は？
現在、有効な治療薬はなく、現れた症状に対して、治療を行います。自宅で安静にしていることが大切ですが、乳幼児や高齢者は、下痢による脱水症状を生じることがあります。ぐったりする、唇が乾燥するなどの症状がひ

どい場合には、病院で輸液を行うなどの治療が必要になります。

●予防方法は？
最も有効な予防方法は、手洗いです。調理を行う前や食事の前、トイレに行った後、汚物処理やオムツ交換などを行った後は、必ず石けんと流水で十分に手を洗ってください。



看護師募集中！ 詳しくは、当院総務課人事係まで

5 情報センター「アテネ」 開館時間 水～日曜日・祝日 9:00～17:00 http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/athens/

■パソコン講習会・アテネ塾

●申込締め切り日

3月分：3月5日(水)

※締め切り後でも定員に空きがあれば受講できますので、お問い合わせください。

●受講資格

市民または市内に通勤・通学している方で、アテネ・図書館共用利用者カードをお持ちの方

※カードは両施設で即日発行可能

●会場 アテネ3階会議室(研修室)

●申し込み方法 アテネ備え付けの申込用紙で、各締め切り日までに申し込みください。はがきやファックスで申し込み場合には①住所、②氏名、③年代、④連絡先の電話番号、⑤利用者カード番号、⑥希望コース名と希望月日を明記してください。なお、受講料やテキスト代は当日、1階事務室にお持ちください。

申込書のあて先

〒989-0257 白石市字亙理町37-3
白石市情報センター

パソコン講習会・アテネ塾3月分日程表

コース名	時間	3月	定員	受講料	テキスト代	内容
Word2003コース(6時間)	9:30～16:30	8(土)	10名	2,000円	1,000円	ワープロソフトの基本操作 ※基礎コース終了程度の方
ゆっくりコース(各6時間)	9:30～16:30	13(木)～ 14(金)	10名	2,000円	1,575円	パソコン操作の基礎、インターネット・電子メール、デジカメの基礎
Excel2003コース(6時間)	9:30～16:30	15(土)	10名	2,000円	1,000円	表計算ソフトの基本操作 ※基礎コース終了程度の方

※基礎コース、インターネット・電子メールコースのテキストは共用です。

※Excel(住所録)コース、Excel(グラフ作成)コース、Excel(管理簿)コースのテキストは共用です。

6 弥治郎こけし村

入村無料

3月の休館日 5・12・19・26日

開村時間 9:00～16:00 ☎26-3993

■雛の宴展

東北各地からかわいらしい雛こけしを集めた「雛の宴展」も、あとわずかとなりました。

お気に入りの木地雛を探してみたいかですか。

●開催期間 3月3日(月)まで

■江戸独楽展PART2

●開催期間 3月17日(月)まで

■森田文三コレクション展

●開催期間 3月18日(火)～5月19日(月)

■こけしの絵付けを体験してみませんか!

自分だけのオリジナルこけしを描いてみませんか?

●絵付け料 600円(木地代含む)



7 片倉家中武家屋敷「旧小関家」

◎白石市教育委員会博物館建設準備室(中央公民館内)
☎22-1343・26-2453

■武家屋敷催事「ひな祭り」開催中

スペシャルイベント

●日時 3月3日(月)10:00～11:00

●内容

「絵本の読み聞かせ＆篠笛演奏会」

図書館読み聞かせボランティアの皆さんによる楽しい絵本の読み聞かせと、すてきな音色を奏でる篠笛の演奏会を開催します。皆さん、ぜひお越しください。

今年も幸せな年になりますように!

武家屋敷「節分の会」

2月3日、武家屋敷で毎年恒例の「節分の会」を開催しました。節分の豆まきは、鬼門をはらうことで邪気や災厄を追い払う伝統行事です。

白石地方には、「福は内、鬼は外、天打ち、地打ち、鬼の目玉ぶつつぶせ!」という、昔から伝わる独特な掛け声で豆をまきます。

この日は、鬼にふんしたジュニアリーダーに、親子連れなど約100人が、今年一年の幸福を願って元気いっぱい豆をまき、全員で一年の幸

武家屋敷催事「ひな祭り」
無料入場券(家族・グループ可)
(ただし、3月1日～3日に限る)

3月の休館日 3・4・10・11・17・18・24・25・31日
☎22-1500 ☎22-1502

※締め切り日に集計し文書で講習会をお知らせします。定員を超えたコースは抽選などで調整します。

なお、講師用に受講者名簿(氏名、年代のみ記入)を作成しますので、あらかじめご了承ください。お願いします。

■各種講習会を開催しています!

情報センターでは、年間を通じてパソコン、インターネット、電子メールの基礎、ワープロ、表計算ソフトの基礎などの講習会を開催しています。また、親子向けやシニア向けなどの気軽に参加できる講習会なども開催していますので、皆さん、ぜひご参加ください。

■4月から開館日が変わる予定です

4月1日から、開館日が下記の通り変更となる予定です。

●新開館日 火～日曜日

●新休館日 月曜日、祝日、第1金曜日、年末年始(12月29日～1月3日)



▲昨年のイベントの様子

福と健康を祈りました。

武家屋敷では、年間を通じて本市に伝わる昔からの伝統行事を開催し、その伝統を絶やすことなく受け継いでいくことを目的としています。



▲「福は内!」の音が響き渡った屋敷内

8 図書館 3月の休館日 3・7・10・17・20・24・31日 http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/toshokan/ 開館時間 火・水・金・土曜日 9:00～17:00 木曜日 9:00～19:00・日曜日 9:00～16:00 ☎26-3004 ☎26-3505

図書館でボランティア活動してみませんか?

書架(本棚)の整理をする「書架整理ボランティア」と、幼児向けに絵本などの読み聞かせを行う「読み聞かせボランティア」を募集します。

整理・整頓が得意な方や子どもが好きな方、より良い図書館づくりに協力していただける方、大歓迎です。

右記の日程で平成20年度の説明会を開きますので、お申し込みの上ご参加ください。

●対象者 健康でおおむね月1回以上

4月から水曜日も19時まで開館します

毎週木曜日、17時以降の1日の利用者数は、平均で50名を越えています。

また、昨年2月、市政モニターから開館時間の延長についてのご意見をいただき、昨年10月の「こども白石城」の中でも、福岡中学校から開館時間の延長が提案されました。

そこで、4月から水曜日も19時まで開館することとしましたので、ぜひご利用ください。

9 材木岩公園内「検断屋敷」など

※検断屋敷のみ3月から開館します。売店などは、4月からの営業となります。

第5回冬の検断屋敷まつり

1月12日に冬の検断屋敷まつりを開催しました。今回で5回目を迎えたまつりには、地元の小中学生など、たくさんの方にご参加いただきました。今年も団子刺し体験や暁がゆの振る舞いを行ったほか、雪玉投げ競争や、新年にかける思いや願いを短冊に書き込み、風船に付けて大空高く飛ばしました。また、地元の中学

生による、小原地区の文化財の学習発表も行われるなど、楽しいひとときを過ごしました。



▲「願いよ届け!」と風船飛ばし

10 いきいきプラザ

3月の休館日 3・10・17・24・31日
☎22-1635 ☎22-1636

■定期リサイクル教室(定員10名)

「布草履作り」

定員になり次第締め切ります。浴衣などの古着をご持参ください。

●日時 3月15日(土)・16日(日)

それぞれ9:30～12:00

●講師 ボランティア「まんさく」の皆さん

■フリーマーケット(第4土曜日)

●日時 3月22日(土)8:30～12:00



▲古着が草履としてよみがえりました

図書館 ひろば

今月のおすすめの本

一般書

■養老訓

養老 孟司 著 新潮社

年寄りの端くれとして、言っておいた方がいいと思うことをここで言っておこうと思います…。「バカの壁」「唯脳論」などで有名な養老先生が不機嫌な現代人へ送る、上機嫌に生きるための9つの道しるべ。



■一目でわかる傾聴ボランティア

工藤 ケン 文 鈴木 絹英 編 日本放送協会

高齢化社会において確実に必要とされるボランティア活動として注目を集めている「傾聴ボランティア」。傾聴の基本的な心構えなど、ボランティアに欠かせないスキルを解説する。



■新編 日本古典文学全集 77 浄瑠璃集

鳥越 文蔵ほか校注・訳 小学館

白石を発端の地として浄瑠璃や歌舞伎でも人気の高いあだ討ち囃「甚太平記白石噺(ごたいへいきしろいしばなし)」に初めて本格的な注と現代語訳付きで収録。



そのほかの収録内容:「仮名手本忠臣蔵(かなでほんちゆうしんぐら)」・「双蝶蝶曲輪日記(ふたつちようちようくるわにっき)」・「妹背山婦女庭訓(いもせやまおんなていきん)」

児童書

■日本全国新幹線に乗ろう!

新幹線の大図鑑 昭文社

N700系から0系まで、日本全国の新幹線が勢ぞろい!全駅&配線図、車内の様子、車掌さんのお仕事、沿線ガイドなどを収録。



■ちーちゃいーちゃ

パトリシア・マクラクラン 文 ほか

ダン・ヤッカリーノ絵 小峰書店 猫のナイジェルと犬のジュリアは、とてもしあわせに、楽しく暮らしていました。ところがペビーがやってきてふたりの生活は一変。ちーちゃいーあかちゃんなんて、どこがいいの?はじめるそう思ったふたりですが…。



しろいし・フレッシュマーケットだより

しろいし産の新鮮な旬の農作物などの直売所情報を掲載します。

1. 百姓市場

- 販売日時：毎週火・日曜日、10:00～13:00
- 場 所：ポーチパーク内ほか
- 問い合わせ：佐久間 義昭 ☎25-6836

2. 馬牛沼産直センター【定休日：毎週月・水・金曜日】

- 販売日時：毎週火・木・土・日曜日、10:00～17:00
- 場 所：国道4号沿い馬牛沼付近
- 問い合わせ：馬牛沼産直センター ☎25-0520

3. 城下広場軽トラ市【毎月第2日曜日開催】

- 販売日時：3月9日(日) 9:00～12:00
- 場 所：城下広場(旧刈田病院跡)
- 問い合わせ：四電 ☎29-2451、山田 ☎26-1345

4. 羽山朝採り市【12月20日(土)まで営業】

- 販売日時：毎週土曜日、9:00～12:00
- 場 所：犬卒都婆公会堂前
- 問い合わせ：小畑 胖 ☎27-2236

5. 小原いきいき直売所

- ※3月まで休業します。
- 4月から営業しますので、よろしくお願いします。

6. 青っ葉市直売所

- ①ポーチパーク【12月27日(土)まで営業】
○販売日時：毎週水・土曜日、9:00～13:00
- ②本郷店【12月17日(水)まで営業】
(旧国道113号角田街道踏切そば)
○販売日時：毎週水曜日、8:30～12:00
- ③いきいきプラザ【5月10日(土)～12月20日(土)まで営業】
○販売日時：毎週土曜日、8:30～12:00
- 問い合わせ：菊地 トミ ☎25-4600

7. 森合や直売所

- ※4月まで休業します。
- 5月から営業しますので、よろしくお願いします。

8. パーバ工愛市(クラブいち)【12月27日(土)まで営業】

- 販売日時：毎週水・土曜日、9:00～12:00
- 場 所
水曜日…JAみやぎ仙南白石地区本部構内(3月19日(水)から)
土曜日…JAみやぎ仙南福岡支店構内(3月15日(土)から)
(アグリハウス)
- 問い合わせ：JAみやぎ仙南女性部
白石地区パーバ工愛市 ☎25-1344

※白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。

やる気応援情報掲示板

生涯学習課(愛称:やる気応援隊) ☎22-1327

市民活動の場を提供します! 『白石市民活動支援センター』

さまざまな分野の市民活動団体やNPO、ボランティアなど、非営利で公益的な活動をしている人たちが、これから活動をしようと考えている人たちのための施設です。

自由な時間に使用できるように、市内のボランティア団体などで発足した「市民活動フォーラム」が自主運営しています。この施設には、会議室が2つと、印刷と製本作業ができる作業室があります。

市民活動フォーラムへ会員登録(年会費2,000円)した団体は、無料で会議室を利用でき、割安で印刷機やコピー機が使えます。

なお、会員以外の団体でも利用できますので、お問い合わせください。

【所在図】



- 住 所 東町一丁目6-1 ☎22-6880
- 施 設 第1会議室(10名)・第2会議室(20名)・作業室
- 開館時間 9時～22時(会員以外は17時まで)
- 使用料金
会議室：会員は無料、会員以外は1回500円(冷暖房使用料は、一律300円)
印刷機：会員は1回35円と1枚ごとに1円、会員以外は1回35円と1枚ごとに4円(用紙は持参すること)
コピー機：会員は1枚6円、会員以外は1枚8円
※紙折り機や裁断機などは、会員以外の団体も無料で使用できます。



▲城東コミュニティセンターに併設されています。

市内施設のなるほどイベント情報

1 古典芸能伝承の館「碧水園」

3月の休館日 3・10・17・21・24・31日
☎・☎25-7949

■ひなまつり茶会【表千家薄茶席】

- 初めての方でもお気軽にどうぞ!
- 日時 3月2日(日)10:00～15:00
(受け付けは14:30まで)
- お茶券 400円

■伝えよう「郷土の伝統芸能鑑賞会」

講座生の頑張る姿、地元の迫力ある芸能、和の舞台上で洋の音の調べと盛りだくさん! ぜひ、ご覧ください。

- 日時 3月16日(日)13:00～16:00
- 内容

第1部 碧水園主催講座「こども日本舞踊」「高砂を謡う会」「尺八」「琴」
講座生による発表、郷土の芸能「津軽三味線・小野越郎」「大鷹太鼓・大鷹沢子ども太鼓の会」

第2部 マリンバの調べ
曲目：剣の舞、涙そうそうほか

出演：Phantomax(ファントマックス)、塩浜玲子、朝倉香絵、菅田広耶

- 入場券 大人500円
中学生以下無料(入場整理券が必要)
- 入場券・入場整理券取り扱い

碧水園、生涯学習課、中央公民館、あしたば白石、ホワイトキューブ

3 白石スキー場

☎24-8111 ☎24-8267

- スキー子どもの日
- 日時 3月16日(日)
- 内容 中学生までリフト券(10回券除く)・レンタル料金50%OFF!

■ちびっ子スキー教室(要予約)

- 日時 3月1日、15日(いずれも土曜日)
- 内容など リフト1日券、昼食、白石駅からの送迎付きで2,500円、レンタル料金50%OFF(定員50名)
※小学生対象のスキー教室です。

■レディーススキー教室(要予約)

- 日時 3月15日(土)
- 内容など リフト1日券、昼食、ケーキセット、白石駅からの送迎付きで3,500円

※お客様感謝デーの3月2日(日)とファイナルサービスWeekの3月17日(月)から23日(日)はリフト1日券が50%OFFとなります。

詳しくは、白石スキー場にお問い合わせください。

能普及公演 喜多流青年能

1月27日に、能舞台で喜多流青年能を開催しました。この催しは、「碧水園能に親しむ会実行委員会」の主催で毎年行われており、喜多流の若手能楽師が多数出演する人気公演です。今回の見どころは、あだ討ちを遂げる兄弟を描いた能「放下僧」。

緊迫した問答の場面や、次々と演じられる華やかな舞に、300人の観衆が酔いしれました。能以外にも仕舞や和泉流狂言が披露され、若々しい舞台を満喫していただきました。

開館当初から開催されている喜多流の能公演。これからも古典芸能文化の普及に努めていきます。



▲緊迫した場面が観衆を魅了

4 あしたば白石(働く婦人の家)

3月の休館日 3・9・17・20・23・30日
☎・☎25-5095

■園芸講座(サギソウ)受講生募集!

白サギが舞うような美しい花のサギソウを育ててみませんか?

- 日時 3月10日(月)13:00～15:00
- 会場 ふれあいプラザ研修室(2階)
- 講師 上杉 賢治先生

■内容：鉢植え作業と栽培・管理のアドバイス

- 参加費 600円程度(鉢代ほか)
- 募集人数 20名(申し込み順)
- 申込受付開始日 3月4日(火)



▲まるで白サギが飛んでいるよう!

武家屋敷催事「ひな祭り」
無料入場券(家族・グループ可)

2 土・日・祝も開館しています! ふれあいプラザ

ふれあいプラザ事務局
☎22-6025 ☎22-6027

男女共同参画相談支援センター
☎22-6035 ☎22-6037

ファミリーサポートセンター ☎・☎25-5488

開館時間 8:30～17:15
(土・日・祝日 10:00～16:00)

■男女共同参画相談支援センター

DV(配偶者間の暴力)やセクハラ、ストーカーで悩んでいませんか? 一人で抱え込まずに、一緒に解決方法を探りましょう。電話での相談もできます。

また、自分の心や生き方、人間関係を見つめたい方へのカウンセリングも行っています。お気軽にご利用ください。

相談は無料、秘密は守ります

専門の相談員による相談は月・水・金曜日の9:00～17:00です(緊急時はこの限りではありません)。

- 場所 ふれあいプラザ(字本町27)

■働く婦人の家共催事業「男と女の人間関係講座②・③」受講者募集!

参加無料

意外と知らない男と女の違い。その違いを認め理解し、より良い人間関係をつくり上げていきましょう!!

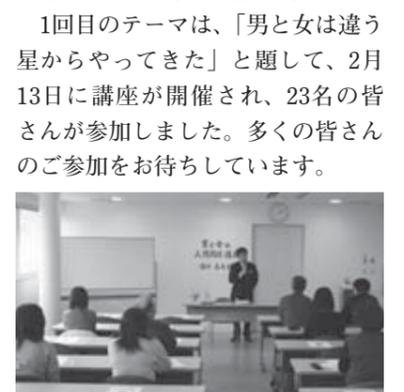
- 日時と内容
- ②3月5日(水) 14:00～16:00

「男は目標志向型、女はプロセス型」

- ③3月12日(水) 14:00～16:00
- 「話をしない男、話すぎる女」

- 会場 ふれあいプラザ研修室(2階)
- 講師 高木 裕樹先生(カウンセラー)
- 対象者 市民または市内に通勤・通学している方
- 定員 30名(申し込み順)

1回目のテーマは、「男と女は違う星からやってきた」と題して、2月13日に講座が開催され、23名の皆さんが参加しました。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。



▲講師の話に聞き入る受講者たち

募集

輝いています。今のあなた



消費生活相談員（非常勤職員）募集

消費者苦情の迅速・適切な処理と消費者啓発の推進をするための消費生活相談員を募集します。

- 募集定員 1名
- 勤務内容 4月から5月までは研修期間（臨時職員として採用）とし、6月1日付で1年更新の非常勤職員として本採用します。
- 勤務日数 週3日（月・水・金曜日）
- 勤務時間 9:00～16:00
- 勤務場所 いきいきプラザ内相談室
- 報酬（税込み） 月額67,700円
- 受験資格 昭和32年4月2日から昭和42年4月1日までに生まれた者

- 試験日時 3月18日（火）10:00～
- 試験会場 第3委員会室（市庁舎5階）
- 試験科目 面接
- 受験手続き 市販の履歴書に必要事項を記入し、写真を張り付けて市庁舎1階の生活環境課までご提出ください。
- 申込受付期間・時間 3月5日（水）～14日（金）8:30～17:15 ※土・日曜日を除きます。
- 申し込み・問い合わせ先 生活環境課 ☎22-1314

全日本こけしコンクール併設イベント「第10回写真コンクール」作品募集

こけしを題材とした写真であればどんな写真でも結構です。ぜひご応募ください。

- 応募資格 アマチュアの方
- 応募規定 未発表の四つ切り（ワイド四つ切り可）カラー・白黒写真。一人2点まで応募可能です。入賞作品の著作権は主催者に帰属し、応募作品は原則返却しません。返却希望の場合は、返送料（切手160円分）を同封してください。
- ※継ぎ写真・スライド不可

- 応募方法 事務局および白石駅観光案内所備え付けの応募票（市ホームページからダウンロード可）に必要事項を記入し、1作品ごとに裏側に添付してお送りください。
- 賞 特選1点・準特選2点【賞金・記念品】、入賞2点・佳作3点【記念品】
- 応募期限 4月22日（火）※必着
- 応募・問い合わせ先 〒989-0292 白石市大手町1-1 全日本こけしコンクール事務局（商工観光課内）☎22-1321

平成20年度「市民農園」利用者募集

- 場所 郡山字平成地内（普通自動車約10台駐車可）
- 募集区画数 15区画（1区画40㎡）※原則1家族1区画です。
- 賃借料 年間5,000円
- 貸付期間 4月～平成21年3月
- 募集期間 3月3日（月）～14日（金）※土・日曜日を除きます。
- 申し込み方法 農林課および市民課備え付けの申込用紙でお申し込みください（市民課での提出可）。なお、申込用紙は市のホームページからもダウンロードできます。
- ※応募者多数の場合は抽選を実施
- 農林課 ☎22-1253

白石市民春まつりフリーマーケット出店者募集

- 日時 5月3日（土）9:00～17:00
- 場所 中町壺番館から三浦内科胃腸科クリニック前の路上
- 募集店舗 先着8店舗（昨年参加された方は、申し込み不要です。）
- 申し込み方法 3月13日（木）まで、電話でお申し込みください。ただし、土・日曜日は除きます。
- 出店場所の抽選会を下記により行いますので、ご出席ください。
- ・日時 3月14日（金）19:00～
- ・場所 第2会議室（市庁舎2階）
- 申し込み・問い合わせ先 春まつり事務局（商工観光課内）☎22-1321・☎22-1451

高齢者体力向上トレーニング教室受講生募集

～自ら行う介護予防～

普段は使わない筋肉を動かし、正しい動きを身に付けませんか。

- 対象者 65歳以上の要介護・要支援認定を受けていない市民の方で、継続して参加できる方。申込時に履歴などを確認させていただきます。
- 開催期間 5月12日～7月14日 ※毎週月曜日、全10回開催
- 開催時間 午前の部は9:30～11:30、午後の部は13:30～15:30
- 場所 介護予防センター
- 募集定員 午前・午後の部とも各12名。原則、申し込み順です。
- 受講料 無料。ただし、障害保険料として1,000円程度の自己負担あり
- 内容 ストレッチ体操、機器を使用したトレーニング、バランス訓練など
- 申込受付期間・時間（期日厳守）3月19日（水）～27日（木）8:30～17:15 ※土・日曜日、祝日を除きます。
- 申し込み・問い合わせ先 健康推進課 ☎22-1362

押し花教室「花あそび」生徒募集

自然と触れ合いながら、四季折々の草花で作品を作ってみませんか？

- 日時 毎月第2・第4木曜日 10:00～12:00
- 場所 中央公民館
- 会費 月額1,000円（材料費別途）
- 申し込み・問い合わせ先 日下 ☎25-3811 大橋 ☎25-2723

市民俳句初心者講座受講生募集

年齢不問です。どなたでもお気軽にご参加ください（受講無料）。

- 日時 毎月第1または第2日曜日 ※1回目：4月6日（日）10:00～
- 場所 ふれあいプラザ（本町）
- 講師 広報俳壇選者・遠藤秋尾ほか蔵王句会会員
- 申し込み・問い合わせ先 山家弘子 ☎25-8116

ヨークベニマルと災害協定を締結



▲2月8日に行われた調印式。写真右はヨークベニマル仙南ゾーンマネジャーの萩生正華さん

今後30年以内に99%の確率で発生すると予測されている宮城県沖地震などの大規模災害。本市では、大規模災害に備えるため、市内に店舗を持つヨークベニマルとの間で新たに防災協定を締結しました。協定では、市から要請があった場合に、水やパン、トイレレットペーパー、ブルーシート、布団、毛布などの生活物資を優先的に供給することとしています。本市では既に18の自治体や企業・各種団体と災害協定を締結しており、大規模災害の発生に向けた安心がまた一つ加わりました。

自主防災組織リーダー養成研修会を開催

44名が参加し、東北大学の准教授や日本防災士会宮城県支部の担当者から、災害に関する基礎知識や防災マップの作成手法、自主防災組織の役割とその運営手法について、詳しく説明を受けました。

2月10日、中央公民館で自主防災組織のリーダー養成研修会を開催しました。市内には現在、50の自主防災組織が結成されており、大規模災害の発生に際して、人命救助や連絡体制の構築などの面で、大きな役割を果たすものと期待されています。この日の講習は昨年12月に続いて2回目。各組織から



▲住民参加型の防災マップ作成手法について説明を受ける参加者の皆さん

市民の安全・安心確保を目指して

暴力団員の市営住宅入居制限に関する協定を白石警察署と締結

暴力団員の市営住宅入居制限に関する改正市営住宅条例が昨年12月の市議会にて議決されたことを受け、警察との連携を強化する協定を白石警察署と締結しました。協定では、市営住宅の入居申込者が暴力団員かどうかを白石警察署に照会して確認したり、事前指導や勧告、明け渡し請求の面談の際に市の要請を受けて署員が同行するなどの内容になっています。今後、市民の安全確保に向け、その効果が期待されています。

2月1日現在で市内に565戸あり、495戸・1、167人が入居する市営住宅。本市では、暴力団員の市営住宅への入居を制限する改正市営住宅条例が昨年12月の市議会にて議決されたことを受け、警察との連携を強化する協定を白石警察署と締結しました。協定では、市営住宅の入居申込者が暴力団員かどうかを白石警察署に照会して確認したり、事前指導や勧告、明け渡し請求の面談の際に市の要請を受けて署員が同行するなどの内容になっています。今後、市民の安全確保に向け、その効果が期待されています。



▲1月15日に行われた協定書調印式。左から宮城県警の小野厚暴力団対策課長、白石警察署の長谷部貞秋署長、風間市長、佐藤英雄議長

3月1日から7日までは春の火災予防運動週間です

2月20日現在、市内では既に5件の火災が発生しています。空気が乾燥することで、火災が発生しやすくなっています。火の元には十分ご注意ください。火災を早期に見出し、尊い命を守りましょう。皆さまの協力をお願いします。

■住宅用火災警報器の設置について 皆さまのご家庭では、住宅用火災警報器の設置はお済みでしょうか。住宅火災で亡くなられた方の約7割は、逃げ遅れが原因となっています。消防法の改正により、平成18年6月1日から住宅用火災警報器の設置が義務付けられました。既存住宅は、本年5月31日までに住宅用火災警報器を設置しなければなりません。まだ設置していない方は、お早めに設置してください。なお、火災警報器は皆さまご自身が、家電量販店やホームセンターなどで購入し、自ら取り付けるか、または専門業者へ取り付けを依頼することになります。悪質な訪問販売にご注意ください。

- 白石消防署 ☎25-2259
- 災害時のテレホンサービス ☎0180-992-1123



▲1月22日の3歳6カ月児健康診査「虫歯はないかな？」

宮城県は平成12年から16年の5年間、3歳児1人平均虫歯数が全国ワーストワンでした。

本市ではその県のデータよりもさらに虫歯が多い状況です。皆さんで、子どもの虫歯について考えてみましょう。

☎健康推進課 ☎22-1362

白石歯科医師会・白石市健康推進課

一生自分の歯で 何でもおいしく食べられるために

■乳歯と永久歯はどこが違うの？
乳歯は永久歯に比べて歯に含まれているカルシウムの量が半分です。また歯の厚さが薄く、神経が入っている歯髄という痛みを感じる穴までの距離が近いので虫歯になりやすく、その進行も早くすぐに痛くなります。歯髓まで虫歯が進行してしまった場合には治療は複雑になるので、長い間口を開けていなければなりません。さらに、麻酔の注射が必要になる場合もあり、子どもに負担のかかる治療になってしまいます。一番良いことは虫歯にならないことです。

3歳児虫歯有病者率 (単位：%)

	H15	H16	H17
国	31.3	29.8	28.0
宮城県	45.3	43.5	41.5
白石市	49.3	48.0	45.5

3歳児1人当たりの虫歯数 (単位：本)

	H15	H16	H17
国	1.32	1.24	1.14
宮城県	2.28	2.10	2.10
白石市	2.81	2.49	2.59

■乳歯は生え変わるから虫歯になっても大丈夫？
乳歯の虫歯を放っておくと永久歯が虫歯になる確率が高くなり、歯並びも悪くなりやすいといわれています。また、正しい食生活、食習慣を身に付ける際に悪影響を及ぼし、全身の健康、運動能力の低下にもつながります。左の表は、3歳児健康診査の結果ですが、本市では約半数の子どもの虫歯になっており、1人平均2本強の虫歯を持っている状況です。

乳歯の虫歯は知らないうちに進行している場合がほとんどです。虫歯になっているか、市の健康診査やかかりつけの歯科医院で定期健康診査を受けて、予防や早期治療を心掛けましょう！



▲食事の後には歯磨きを！

■なぜ、虫歯になるの？ ならないために大切なことは？
虫歯は砂糖を食べた酸を作る細菌が原因となります。虫歯予防のためには、①細菌の数を減らすため、正しい方法で歯ブラシを使いましょう。②おやつはだらだら長時間食べないで時間を決めて食べましょう。③歯を強くするため、何でも好き嫌いなく、よくかんで食べましょう。また、フッ素入りの歯磨き粉を使用したり、歯科医院で定期的にフッ素塗布してもらったりしましょう。フッ素は歯を酸に溶けにくくします。

社会教育 通信

社メ-ルNo.25

公共施設の指定管理者制度に基づき、各地区の公民館運営をその地域のまちづくり協議会などへ委託してから3年が過ぎようとしています。各地区では、その地域の特色を生かした、住民の皆さん自らが中心となる新たな公民館活動を展開しています。そこで社会教育通信では、各地区の公民館活動の「今」をご紹介します。今回は大鷹沢公民館です。

☎大鷹沢公民館 ☎25-2711 ☎24-4303

活動の目標

「地区民の健康づくりと歴史・文化を生かした活動の推進」大鷹沢

体制づくり

大鷹沢公民館は、自治会長や公民館運営・協力委員、体育指導委員のメンバーで組織する「大鷹沢地区会議」により運営されています。これまでの過去3年間を反省したところ、地区会議の活動をより積極的に推進するには、組織の編成替えがぜひとも必要であるとの声が多くあり、各種団体の代表をもって運営していくことを検討しています。ボランティアや地域活動に積極的にご参加いただける、地区民の皆さまのご意見・ご協力により、健康・歴史・文化に重点をおいて地域づくりを進めていきます。

特色ある事業

●健康づくり教室（昨年12月14日実施、48名が参加）

地区では現在、60代から70代で足腰の弱さを訴える人や、治療に通っている人が大変多くなっています。まだまだ現役で活躍していただきたい皆さんが、健康を維持するために何か良い方法はないかと、地区会議で話し合い、体操で体を動かして健康体を取り戻してもらおうと「健康づくり教室」を開催することにしました。参加希望者を募ったところ多数の申し込みがあり、市健康推進課の指導で実施することができました。当日は腰痛体操をはじめ、レクリエーションなどで楽しい時間を過ごしました。参加した皆さんからは「今後もぜひ続けてほしい」との声が多く寄せられ、地区会議では年4～5回くらいをめぐりに計画し、実施したいと考えられています。



▲講師から説明を受ける参加者



◀簡単なようで意外と難しいゲーム

●学校との連携活動

大鷹沢地区には数多くの史跡や文化財があります。昨年小学校からの要請を受け、5・6年生を対象にしたふるさと学習会を孝子堂で行いました。子どもたちは講師の公民館長が話す奥州白石噺や、阿保原地蔵尊などの話に熱心に聞き入っていました。授業の関係もありますが、できる限り子どもたちが史跡など、地域を理解する機会に協力していきたいと考えています。

●健康食品づくり講習会（昨年12月19日実施、37名が参加）



▲活発な質問が飛び交う講習会

新聞やテレビなどで報道されている賞味期限の改ざんや食品（肉）の偽装、また、食品添加物など、健康管理上危ぐを抱くような問題が数多く発生しています。このため「『安全・安心な食品や食材』は自分自身で作ってみては」との声があり、健康食品づくり講習会を開催しました。まずはこんにやく作りに挑戦してみようと、地元の専業農家やこんにやく作りの達人を講師に迎え、コンニャクイモの栽培方法やこんにやくの作り方を指導いただきました。参加者を3班に分けて実習したところ、いずれも素晴らしい製品ができ大盛況でした。この日はみそ田楽をごちそうになり、次は豆腐作りや納豆作り、水あめ作りなど、家庭でできる農産加工の講習会を開催してほしいとの要望がありました。今後、年間計画を立てて実施していく予定です。

●地域の文化遺産「三沢城址」の保存と活用

文治5年（1189年）、源頼朝の奥州平泉征討の際、一大決戦場として想定されていた、あつかし山の戦いは頼朝方の奇襲が功を奏し、藤原勢が戦わずして敗走しました。その時、三沢城が大きな役割を果たしたといわれています。その三沢城址は今も変わらず、本丸跡や二の丸跡、三の丸跡、それに空堀、土塁など、スケールの大きい遺跡が現存しています。地区会議では、歴史的な文化遺産「三沢城址」の保存と活用方法について話し合いを続けています。

子育て情報



携帯電話相談(担当:子ども家庭課)
携帯電話のメールで子育て相談ができます。
●メールアドレス kodomo@city.shiroishi.miyagi.jp

●お子さんとお母さんの健康診査と相談 (場所:健康センター)

内容	3月分		4月分		受付時間
	月日	対象者	月日	対象者	
4カ月児健康診査	3月26日(水)	平成19年11月生まれ	4月23日(水)	平成19年12月生まれ	13:00~13:10
6カ月児育児相談	3月28日(金)	平成19年9月生まれ	4月25日(金)	平成19年10月生まれ	9:20~9:30
1歳6カ月児健康診査	3月27日(木)	平成18年8月生まれ	4月24日(木)	平成18年9月生まれ	13:00~13:10
2歳6カ月児 親子歯科健康診査	3月28日(金)	平成17年9月生まれ	4月25日(金)	平成17年10月生まれ	13:00~13:10
3歳6カ月児健康診査	3月25日(火)	平成16年9月生まれ	4月22日(火)	平成16年10月生まれ	13:00~13:10
乳幼児相談	3月6日(木)	乳幼児~未就学児のお子さんとその家族の方が対象	4月3日(木)	乳幼児~未就学児のお子さんとその家族の方が対象	9:15~9:45

※「乳幼児健康診査」は個人に通知しませんので、広報しろいしをご覧の上、母子健康手帳・問診票・バスタオルを持参しておいでください。
また、当日、都合の悪い場合は翌月に受診できますので、ご連絡ください。
※「2歳6カ月児親子歯科健康診査」には家で使用しているお子さんの歯ブラシを持参してください。

●妊婦さんと赤ちゃんのサロン (場所:健康センター)

内容	月日	受付時間	サロン
助産師とお話をしながら過ごすサロンです。妊婦さん、4カ月児健康診査前のお子さんとその家族の方が対象です。希望により個別相談もできます。	3月11日(火)	9:20~	10:00~11:00
	4月8日(火)		

※母子健康手帳は、健康推進課窓口で随時交付しています(開庁日の8:30~17:15)。

●子育てサロン (場所:健康センター)

内容	月日	受付時間	サロン
講師の先生と共に子育てについてのお話をしながらゆったりと過ごすサロンです。子育てに興味・関心のある方ならどなたでも参加できます。	3月14日(金)	9:30~	10:00~11:00
	4月17日(木)		

※毎月1回実施します。託児も行っていますので、希望する方は事前に予約してください。

虫歯を予防しよう!

虫歯は食生活習慣病です。甘い物をだらだら食べたり、飲んだりしていると虫歯になりやすくなります。規則正しい食生活と仕上げ歯磨きで虫歯を予防しましょう!
虫歯ができてしまったら治療しなければ治りません。特に子どもの虫歯は進行が早いので早めに治療することが大切です。

健康推進課 ☎22-1362



1月の3歳6カ月児健康診査で虫歯のなかったお子さんです。ずっと健康な歯でいてね!

- | | | | | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|---------|----------|-------------|
| ちも
百 | い
井 | いす
出 | み
海 | く
ん | おお
大 | ぼ
庭 | れん
蓮 | く
ん |
| み
三 | うら
浦 | り
理 | ち
瑚 | ち
ゃん | くろ
黒 | さわ
澤 | しょう
翔 | く
ん |
| かた
三 | ひら
平 | え
絵 | り
理 | ち
ゃん | ほし
星 | の
野 | りょう
遠 | く
ん |
| かた
片 | の
野 | ゆ
結 | い
衣 | ち
ゃん | うえ
上 | しま
嶋 | ほの
香 | ち
ゃん |
| おお
大 | さ
佐 | とう
藤 | ゆう
優 | く
ん | や
八 | まき
巻 | く
久 | く
ん |
| ふか
深 | だ
田 | なぎ
凧 | と
人 | く
ん | いが
五十嵐 | の
の | いのり
い | ち
ゃん |
| ふく
福 | ち
地 | ぞら
颯 | く
ん | | よし
吉 | の
野 | たけ
武 | る
く
ん |

全員集合

なむ いし 子歯 の



地域子育て支援センター「あいあい」

(ふれあいプラザ内) (南保育園3階)
☎22-6025・☎22-6027 ☎26-2586・☎26-2917
開館日 月~金 8:30~17:15

■「あいあい広場」を開催します!

参加無料

- 日時 3月5日(水)9:30~11:30
- 場所 斎川公民館
- ※参加を希望される方は、直接会場にお越しください。

■大好評のベビースリング(抱っこ布)講習会を開催します!



▲ベビースリング(抱っこ布)

使い方に不安のある方や、これから使ってみようと思う方などに、正

しい抱っこ布の使い方の講習会です。

今回は、先輩ママのファッションショーも行います。

●開催日時および内容

- ①3月18日(火)10:00~12:00
・スリングファッションショー
・実践講座「スリングとは? Q & A」
- ②3月19日(水)10:00~12:00
・実践講座「スリングの使い方いろいろ」

●場所 ふれあいプラザ和室

●講師 山本 愛公さん

(べびいすりんぐ*粋叶 勤務)

※参加を希望される方は、3月12日(水)まで、ふれあいプラザ内子育て支援センターへお申し込みください。

また、3月18日(火)に開催するスリングファッションショーの参加者を募集しています。スリングは手作り・既製どちらでも結構です。奮ってご応募ください。

※各事業の詳細は、ふれあいプラザ内子育て支援センターにお問い合わせください。

■プレイルーム「やんちゃっこ」

市内在住の方はもちろん、市外の方もご利用できます。ぜひ一度、遊びに来てください。



▲▶やんちゃっこの様子

★利用者の声を紹介します★

広々として自由に遊べるので、子どもにとっても、親にとってもありがたいです。ダンボールで作っているおもちゃや玩具も参考になります。(20代女性・市外利用者)
土日でも利用できるのも、とても助かっています。おもちゃの破損もなく、安心して使わせることができます。(20代女性・市外利用者)

ファミリー・サポート・センター

(ふれあいプラザ内)
☎・☎25-5488
受付時間 月~金9:00~17:00

■事例発表会を開催します!

ファミサポでは、実際に援助活動している提供会員さんと、子育て中の依頼会員さんの話題提供を基に、子育てについて事例発表会を行います。話し合いの後には、抹茶をいただきながら、尺八の演奏会も開催します。子どもも大人も楽しめる内容です。小さなお子さま連れでも大丈夫ですので、お気軽にぜひご参加ください。

- 日時 3月14日(金)10:00~11:30
- 場所 ふれあいプラザ2階和室
- 定員 25名(申し込み順)
- 参加費 150円(お抹茶と菓子代)
- 申し込み方法 3月10日(月)まで、電話または直接ご来館の上、お申し込みください。詳細についてはお問い合わせください。

■ファミサポ会員募集中!

新学期の準備などで忙しい時期になってきました。環境が変わり、急に送迎や一時預かりなどが必要になることもあるかと思えます。

そんなときに備えて、ファミサポに入会しませんか? 入会金や年会費はありません。手続きも簡単です。印鑑をご持参の上、ふれあいプラザまでお越しください。万一の事故に備えて、会員はファミリー・サポート・センター補償保険に加入します。市で加入しますので、個人負担はありません。

- 依頼会員 子育てのお手伝いをして欲しい方
- 提供会員 子どもの預かりや送迎ができる方
- 両方会員 依頼会員と提供会員の

両方を兼ねる方

子ども一人につき1時間の基準額	
昼間(7:00~19:00)	500円
早朝(7:00以前)	
夜間(19:00以降)	

※2人目(兄弟・姉妹)からは、1時間当たり250円になります。なお、料金の授受は、会員同士で行っていただきます。

3月のおはなしひろば

今月も元気に行きますので、ぜひお越しください。

- 日時 3月13日(木)
- 時間 11:00および15:15の2回
- ※毎月第2木曜日開催
- 場所 図書館1階子ども読書室
- 内容 紙芝居や絵本の読み聞かせ
- ☎図書館 ☎26-3004

健康ひろば

※問い合わせ先
健康推進課 ☎22-1362
(健康センター内)



エネルギー155kcal/たんぱく質10.0g/塩分0.3g

生活習慣病予防のためのヘルシークッキング

材料(4人分)

チンゲン菜	3株
鶏胸肉	160g
ニンジン	中1/2本
鶏ガラスープ	120ml
牛乳	200ml
塩・コショウ	少々
かたくり粉	10g
マッシュルーム(生)	3個
油	適量

チンゲン菜のクリーム煮

野菜や牛乳が
この1品で取れます。

作り方

- 鶏肉は一口大のそぎ切り、チンゲン菜は縦に4つ切り横を2つに切る。
- ニンジンはたんごく切り、マッシュルームは縦にスライスする。

- ①を油でサツといため、塩・コショウで味付けする。さらにスープを加え、野菜全体に火が通つたら牛乳を加え水溶きかたくり粉でとろみをつける。



ヘルスメイト白石
白石地区の皆さん

●こころの保健事業 (場所:健康センター)

事業名	対象者	内容	相談日時
こころの相談 (精神保健福祉相談)	心の健康問題を抱える人およびその家族	精神科医による個別相談	3月4日(火) 9:30~12:00
			4月8日(火) 9:30~12:00
もの忘れ相談 (認知症相談)	もの忘れや認知症の方およびその介護で悩む方々	精神科医による個別相談	3月19日(水) 13:00~15:00
			4月16日(水) 13:00~15:00

※相談を受ける方は、事前に予約が必要です。ご利用の方は健康推進課(☎22-1362)にお問い合わせください。

●仙南保健福祉事務所からのお知らせ (場所:仙南保健福祉事務所)

◎印は、相談員によるカウンセリングのみ

事業名	対象者	内容	相談日時
アルコール専門相談	アルコールの問題を抱えている本人およびその家族	精神科医や相談員による個別相談	3月7日(金) 13:00~15:00
			◎ 4月18日(金) 13:00~15:00
思春期・ひきこもり 専門相談	思春期の心の問題を抱えた本人およびその家族や関係者、ひきこもりの状態の本人およびその家族や関係者	精神科医による相談や診察および相談員によるカウンセリング	◎ 3月14日(金) 13:00~15:00
			◎ 3月28日(金) 13:00~15:00
			◎ 4月11日(金) 13:00~15:00
			◎ 4月25日(金) 13:00~15:00

※相談を受けたい方は事前予約が必要です。ご利用の方は仙南保健福祉事務所・母子障害班(☎0224-53-3132)にお問い合わせください。

●3/1~3/7は「子ども予防接種週間」です

次の予防接種を受けていない方は、3月末まで受けるようお知らせします。

- ジフテリア・破傷風混合予防接種Ⅱ期【対象者：小学校6年(平成7年4月2日~平成8年4月1日生まれ)】
 - 麻疹・風しん混合予防接種Ⅱ期【対象者：小学校就学前1年(平成13年4月2日~平成14年4月1日生まれ)】
- ※上記の予防接種委託書・予診票は、昨年4月に郵送していますが、届いていない場合は、健康推進課へお問い合わせください。

●休日当番医・調剤薬局

月日	内科	外科	調剤薬局	歯科
3月2日	柿崎小児科 ☎25-2210	公立刈田総合病院 ☎25-2145	菅野薬局 ☎26-2211	白石市歯科休日診療所(健康センター2階) ☎25-4744
3月9日	内方医院(蔵王町宮) ☎32-2101	公立刈田総合病院 ☎25-2145	にしうら薬局(蔵王町宮) ☎32-3020	
3月16日	たかはし内科クリニック ☎22-2535	公立刈田総合病院 ☎25-2145	みどり薬局城北店 ☎22-4966	
3月20日	亘理内科胃腸科医院 ☎25-8501	宮城医院 ☎25-2062	高木薬局 ☎25-2320	
3月23日	三浦内科胃腸科クリニック ☎25-6854	加藤整形外科小児科医院 ☎26-2653	サンコウ調剤薬局 ☎24-2523	
3月30日	海上内科医院 ☎25-1501	堤医院 ☎25-1181	フレンド薬局白石 ☎24-2119 フレンド薬局清水小路 ☎24-3393 伊新薬局 ☎26-2593	
4月6日	水野内科クリニック ☎25-2736	公立刈田総合病院 ☎25-2145	エルム調剤薬局 ☎25-1680	
4月13日	梅津内科医院 ☎24-3571	公立刈田総合病院 ☎25-2145	フジ薬局 ☎24-3355	

●献血へのご協力ありがとうございました

1月:ジャスト白石店 51名、仙南仙塩広域水道事務所 9名、ニチレイフーズ(株) 14名

●各種がんの予防・早期発見・早期治療を心掛けましょう

平成18年度に当市で行われた各種がん検診の受診者数と発見者数は次の通りです。

・胃がん(40歳以上)	2,958人中 5人
・乳がん(30歳以上女性)	1,976人中 8人
・子宮がん(20歳以上女性)	4,063人中 0人
・大腸がん(40歳以上)	4,028人中10人
・前立腺がん(50歳以上男性)	1,835人中12人
・肺がん(40歳以上)	7,683人中12人

がんから身を守るために、禁煙や動物性脂肪、塩分の取り過ぎに注意し、年一回は検診を受け、異常があればすぐに医療機関で診断を受けましょう。

※市が実施する平成20年度各種検診の申込書については、4月下旬に各世帯へ郵送します。受診する・しないにかかわらず、必ず提出日までに提出してください。

健康一口メモ

「抗生物質と耐性菌」

細菌を殺す薬である抗生物質は、よく使われている薬です。しかし、歴史はそれほど古くありません。1929年、イギリスのフレミングは、青カビの成分中に細菌の発育を阻止する物質を発見し、ペニシリンと命名しました。この物質は1940年代に入ってから治療に用いられ、人類初の抗生物質として世に登場しました。その後も抗生物質は次々と新薬が開発され、21世紀となった現在でも感染症治療の核となっています。

しかし、細菌感染症はいまだに恐ろしい病気であることに変わりなく、人口動態統計によれば、肺炎は日本人の死因の第4位となっています。ワクチンや寝たきりの防止など、予防が第一なのは言うまでもありません。肺炎にかかったときには、抗生物質を使用します。ただし、使用する抗生物質が、原因となっている病原体に効かなければ患者さんは良くなりません。

さて、「耐性菌」という言葉をお聞きになったことはあるでしょうか。抗生物質に対して抵抗力を持つ細菌のことです。これらの細菌に体が侵されると、いくら抗生物質を使っても肺炎、髄膜炎そのほかの重症感染症の治療が難しくなってしまう。最近世界中で耐性菌の拡大

が問題となっています。抗生物質の乱用が主な原因で、例えば、使いすぎたり強いタイプの抗生物質を不適切に投与したりすると、耐性菌ができてやすくなります。

風邪をひいたとき、日本では「風邪薬」として抗生物質がさかんに使用されてきました。事情は若干異なるにせよ、アメリカなどの国でも患者さんが抗生物質を欲しがっている傾向はあるようです。一方でドイツにおいては、風邪に抗生物質を処方しないという政策が徹底していて、耐性菌の率が非常に低いという結果があります。

風邪症候群のほとんどはウイルスが原因で、原則として抗生物質は効きません。使おうが使うまいが自然と良くなり、早く治ることもありません。もちろん風邪症候群であっても、おのおの患者さんの状態や生活背景に応じて処方すべきケースも存在します。しかし、日本の抗生物質消費量が世界の中で群を抜いている事実を考えれば、患者さんへの不必要な投与の機会を減らしていくことは可能に思えます。

抗生物質の適正使用についての取り組みが少しずつ行われてきています。耐性菌の出現を抑制し、本当に必要なときに、治療ができるよう大切に扱ってほしいものです。



公立刈田総合病院 呼吸科

細木 敬祐

第27回 公民館まつりのご案内



▲昨年行われた「押し花教室花あそび」の皆さんの展示コーナー

- 期 間／3月7日(金)～9日(日)
- 会 場／中央公民館
- 主 催／教育委員会・中央公民館
- 主 管／第27回公民館まつり実行委員会

公民館まつりは公民館で生涯学習に取り組む人たちの祭典として、1年間の成果を発表・展示するものです。

ご近所お誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

展示の部

- 展示期間／3月7日(金) 11:00～17:00 3月8日(土) 9:00～17:00
3月9日(日) 9:00～16:00

会場	内容	参加団体名	会場	内容	参加団体名
図書室	川柳 俳句	白柳会 白石川柳会 蔵王俳句会	視聴覚室	陶芸 押し花 草木染め	木釉会 陶好和会 東北クラブ 陶芸講座 押し花教室花あそび 草木染講座 サークル四季彩
調理実習室 (9日のみ開催)	試食提供	ヘルスマイト白石	第2研修室	ちぎり絵 手芸 革手工芸	白石ちぎり絵の会 パッチブレンド 白石婦人会レザークラフト
事務室前ロビー	絵画 お菓子など	白美会 白石友の会	講座室	書道 毛筆細字 墨絵 はがき絵 俳画	鏡会 白友会 白城会 白石うぐいす会 毛筆細字講座 墨絵サークル はがき絵講座 中央俳画サークル
大ホールロビー	パネル展示 催し 即売	白石ユネスコ協会 野草に親しむ会 JLキャロル やまぶき会 しらゆり会 白石うぐいす会			
講座室前	編み物など	白石ボランティア友の会			



▲昨年行われた白石友の会の皆さんによる即売の様子

即売の部

- 日時／3月7日(金)～3月9日(日)
- 会場／〔視聴覚室〕 陶芸即売【即売は8日(土)10:00～】
押し花
〔第2研修室〕 ちぎり絵・パッチワーク
〔事務室前ロビー〕 お菓子など
〔大ホールロビー〕 林産物・なつかしの駄菓子など
フリーマーケット

※3月9日(日)9:00～13:00 おにぎり即売(お茶付き)
※この即売の収益金は福祉団体などへ寄付します(昨年は収益金82,135円を社会福祉協議会へ寄付しました)。

問い合わせ先／中央公民館 ☎26-2453・22-1343

催事の部

キミもわたしも動かせからだ！ からだのびのび いい汗かこう！
～スポーツ&レクリエーション～

参加無料



▲昨年行われた体力測定の様子

◆参加者を募集します。動きやすい服装で運動靴持参の上、会場にお越しください。

- 日時／3月8日(土) 9:00～11:00
- 会場／中央公民館大ホール
- 内容／からだ年齢いくつかな？

【体力測定】

◎握力、立位体前屈(柔軟性)、垂直跳び(ジャンプ)、閉眼片足立ち

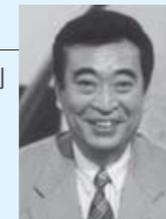
【ニュースポーツを体験しよう！(参加自由)】

◎実施競技／シャフルボード、囲碁ボール

入場無料

文化講演会

- 演題 「あなたも行動派人間になれる」
- 講師 梨元 勝さん
- 日時 3月8日(土) 14:00～15:30
- 会場 中央公民館大ホール



【プロフィール】
現在も芸能リポーターとして大活躍中。

◆入場は無料ですが、整理券が必要です
中央公民館、各地区公民館、ホワイトキューブ、あしたば白石、図書館、アルタ白石、市役所市民課窓口で整理券をお求めの上ご来場ください。
また、駐車台数に限りがありますので、ご協力くださいませうお願いします。

親子映画鑑賞会

入場無料

- 日時／3月8日(土) 18:00～19:00 (17:30開場)
- 会場／中央公民館大ホール
- 上映作品／日本昔ばなしほか

発表の部



▲昨年行われた3B体操愛好会の皆さんによる発表の様子

- 日時／3月9日(日) 10:00～16:00
- 会場／中央公民館大ホール
- 内容／コーラス(コールリバー・童謡講座)、舞踊(むつみ会・宝梅会・白石市地域婦人会・舞の会・あじさい教室・清蘭会)、歌(藤坂歌謡倶楽部・歌謡研究倶楽部・文化歌謡教室)、尺八(宮城竹友会白石支会)、琴(琴名流大正琴白石教室・さくら会)、手話ソング(白石しらゆり会手話サークル)、エアロビクス(キッズジュニアエアロビックサークル)、体操(3B体操愛好会)、バレエ(本田・佐藤モダンバレエ研究所)、詩吟(宮城岳風会)、ダンス(ラプリーフラの会、グリーンローズフラの会)、手話ソング・ダンスなど(白石市地域婦人会)ギター演奏(かのん)など、公民館で学習している人たちの発表です。ぜひご来場ください。

スポーツセンターを利用してみませんか？

スポーツセンターは、バレーボールコート2面が取れる体育館です。バレーボールのほか、バドミントンや卓球、フットサル、空手など、競技スポーツから軽スポーツまで、気軽に体を動かすことができます。「地域の仲間」や「職場の仲間」の皆さんと、ぜひご利用ください。

☎スポーツセンター ☎25-1536





3月の定例相談会

相談種別	相談日時・会場
人権擁護	3月17日(月) 10:00~15:00 市庁舎2階 第2会議室
行政	3月17日(月) 10:00~15:00 市庁舎2階 第2会議室
税務	電話での相談のみとなります。国税に関するご相談は、仙台国税局・電話相談センターまでお問い合わせください。 (☎022-221-3007または☎022-783-7842)
社会保険	3月14日(金) 9:10~15:30 市庁舎3階 第3会議室
無料法律	3月17日(月) 10:00~15:00 市庁舎5階 第3委員会室
農家	3月7日(金) 10:00~12:00 農林振興センター
精神保健	3月4日(火) 9:30~12:00 健康センター(要予約☎22-1362)
もの忘れ	3月19日(水) 13:00~15:00 健康センター(要予約☎22-1362)
障害者	3月12・26日(水) 13:00~15:00 福祉プラザやまぶき
補聴器巡回サービス	(リオン) 3月6日(木)・21日(金) 13:00~14:00 (ワイデックス) 3月25日(火) 13:00~14:00 市庁舎1階 東側和室
母子寡婦	随時(仙南保健福祉事務所) (☎0224-53-3132)

市内の交通事故 1/1~1/31

事故発生件数	74件 (74件)
死亡者数	0人 (0人)
負傷者数	18人 (18人)
物損件数	60件 (60件)

市内のシートベルト着用率(運転席)

2月1日 13:15~13:30 95.1%
(舞鶴会館前交差点)

■人口 38,986人(前月比)-54人	■世帯数 13,850	※住民基本台帳から 1月31日現在
♂ 19,055	♀ 19,931	
■出生件数:30件 死亡件数:57件	めんこ印贈呈該当婚姻数:10組	(1月1日~31日)

定 平成20年4月1日から 住促進奨励金制度が改正されます

昨年4月からスタートした「定住促進奨励金」は、これまでの実績などを踏まえて建物も対象とし、できるだけ多くの方に活用していただくため、本年4月1日以降の申請から下表の通り改正します。

平成19年4月1日以降に定住を目的として市内の土地を取得(契約)し、

●改正内容

区分	改正前	改正後
対象経費	土地の取得に要した費用	土地および持ち家の取得に要した費用
交付額	中心市街地の区域内	現在、市内にお住みの方 2% (上限30万円)
	鷹巣土地区画整理事業地内	
	市有財産優良宅地	これから市内にお住みになる方 2% (上限40万円)
	上記以外	
	8% (上限100万円)	
	5% (上限100万円)	

すまいるうーめんまつり

春の訪れを感じながら、おいしいうーめんを食べませんか? 1食100円からいろいろなトッピングが楽しめる屋台でのうーめん提供や、ストリートライブ、フリーマーケット、駄菓子屋など、楽しさいっぱいです。

- 日時 3月30日(日)10:00~14:30
 - 場所 すまいるひろば
 - 主催 白石若女将の会
- ※屋台うーめんの抽選券付き前売り券は、3月1日(土)から旬菜中華東天閣、ナガハシ、きちみ製麺、ドリームズハートで販売します。
- ◎ドリームズハート ☎26-1017
旬菜中華東天閣 ☎25-1109

起 第2回蔵王高等学校 業家教育発表会

蔵王高校で実践している起業家教育の取り組みとその成果を、全校生徒や保護者、近隣の中学校などの教育関係者、地元企業の皆さんに、代表生徒が発表します。

- 日時 3月18日(火)9:00~
 - 場所 ございんホール(蔵王町)
 - 内容 大阪商業大学ビジネスアイディア甲子園応募作品の発表、地元企業から出されたミッションに応える発表
- ◎同校 三浦・高橋 ☎33-2005

2年以内に持ち家を取得された方が対象です。持ち家を取得した日から6カ月以内に申請してください。

※申請方法など詳しい内容は、企画情報課にお問い合わせください。

また、制度内容は、諸事情により変更になる場合があります。

◎企画情報課 ☎22-1324

地域医療 研修会

~救命救急医療について~

入場無料

- 日時 3月11日(火)18:00~19:30
 - 場所 しんきんホール(仙南信用金庫本店3階)
 - 対象者 どなたでも参加できます。
 - 講師 東北大学病院高度救命救急センター助教 遠藤 智之氏
 - 演題 救命救急医療について
- ~ショック患者初期診療のABC~
「ショック」患者は、迅速な診断と治療が行われていなければ死に至ります。ショックの種類と、診療のアプローチについて概説します。
- 主催 仙南地域医療対策委員会、白石刈田支部委員会救急災害部会
- ◎健康推進課 ☎22-1362

第9回 つくし公園まつり

つくし公園まつりでは、花植えや紙芝居、駄菓子屋、ゲートボールなどを予定しています。

- 日時 4月6日(日)10:00~
 - 場所 つくし公園(碧水園向かい)
- ◎つくし公園運営委員会 関東 ☎25-5478

文化財 講演会

入場無料

戦時下白石の中等学校

~「学校と戦争」の縮図白石~

- 日時 3月15日(土)14:00~15:30
- 場所 中央公民館視聴覚室(2階)
- 報告者 宮城学院女子大学教授 大平 聡先生

文化財愛護友の会会員募集中!

歴史や文化財に興味のある皆さんが集う会です。

- 年会費 2,000円
- 申し込み・お問い合わせ先 社会教育課(中央公民館内)☎22-1343

春季川 干し

用水路の維持補修のため、川干しを行いますので、火の元には十分ご注意ください。また、各ご家庭の周囲の側溝や占用個所の土砂上げなどについても、ご協力をお願いします。

●実施区域 樋ノ口用水路・館堀用水路・沢端川ほか

●実施期間

- 3月28日(金)17:00~31日(月)17:00(4日間。夜間を含む)
- ◎建設課 ☎22-1326
- 白石市土地改良区 ☎25-9717

白石川サッカー公園のサッカー場の使用を再開しました

昨年7月の台風災害で、復旧工事が行われていたサッカー場の利用を2月2日から再開しました。

工事は、雪の影響もなく順調に進められ、1月末に完了しました。

これからも、マナーを守ってご利用ください。

◎都市整備課 ☎22-1325



▲2月2日、白石サッカー協会が主催して、「白石川サッカー公園リ・スタート記念交流大会」が開催され、サッカー公園の復旧を祝いました。

3 (社)白石青年会議所 月公開例会

参加無料

地球温暖化を知る

「考えよう今、私たちが出来ること」

環境についての現状を知り、グローバルディスカッションを通して、私たちが今できることを一緒に考えませんか?

- 日時 3月18日(火)19:00~21:00
- 場所 白石商工会議所大会議室(2階)
- 申込締め切り日 3月14日(金)
- 申し込み・問い合わせ先 (社)白石青年会議所 ☎24-4555・☎24-2525

宮城 労働局からのお知らせ

4月1日から、「白石公共職業安定所」を「大河原公共職業安定所白石出張所」に組織変更する予定です。

なお、ハローワーク白石の名称や所在地、管轄区域や開庁時間、主な取り扱い業務はこれまで通りです。

今後とも、ご利用くださいますよう、よろしくお願ひします。

◎宮城労働局総務部総務課 ☎022-299-8833

ビデオで学ぶ 食育学

身近な食材で作る健康食を食べながら、ディスカッションを行います。

- 日程 3月8日(土)、3月18日(火)
- 時間 両日とも、10:00~15:00
- 場所 ふれあいプラザ研修室(2階)
- 参加費 300円(資料代)
- 申し込み・問い合わせ先 山田 静子 ☎090-8614-0733 吉野 智子 ☎090-2796-2227

夜間・土曜日・日曜日でも市庁舎1階の窓口をご利用ください

市では、転入転出などの手続きが多い3月末から4月初めにかけて、窓口時間を延長します。また、土曜日・日曜日でも窓口をあけていますので、ぜひご利用ください。

- 19時までの時間延長期間 3月24日(月)~3月28日(金) 3月31日(月)~4月4日(金)
- 土曜日・日曜日の窓口 3月29日(土)、30日(日)9:00~16:00
- 内容 転入転出などに係る住民異動届

お 紙上から 礼申し上げます

生活基盤の整備や福祉事業などのため、次の方々からご寄付をいただきました。紙上からお礼申し上げます。

山田貞一氏、三根久美子氏、白石経済交流プラザ'89代表 後藤正太郎氏、熊坂國男氏、飯淵孝雄氏、飯淵清氏、伊藤節子氏、高橋ミクニ氏、理容・美容業スマイリンググループ代表 真壁太郎氏、齋藤清子氏、齋藤源氏、横田愛子氏、豊田正子氏、大平小昭和35年度卒業生有志代表 佐久間二三夫氏



▲還暦に当たり、大平小学校に加温器4台を寄付する昭和35年度卒業生の皆さん

認 知症に関する研修会

- 日時 3月14日(金)13:30~15:30
- 場所 介護予防センター
- 対象 どなたでも参加できます。
- 講話 「認知症を知り地域で支える」
- 講師 東北福祉大学健康科学部保健看護学科教授、認知症介護研究・研修センター副センター長 浅野 弘毅先生
- 参加費 100円(資料代など)
- 申し込み・問い合わせ先 介護老人保健施設 清風 ☎22-2110 地域包括支援センター ☎22-1361

・国民年金、国民健康保険の手続き
・住民票や戸籍謄抄本、印鑑証明などの各種証明書の交付
・所得証明などの交付
・納税相談

※内容によっては取り扱いできないものもあります。必ず事前にお問い合わせの上、ご来庁ください。
※このほか納税窓口は、3月26日(水)と27日(木)の2日間、20時までご利用できます。
◎市民課 ☎22-1312・税務課 ☎22-1313

ホット Hotな 白石の人

本市が誇る全国レベルの強豪ドッジボールチーム アルバルクキッズの皆さん

「アルバルク」とは、アラビア語で「電撃」のこと。平成13年に創設された小学生ドッジボールチーム「アルバルクキッズ」は、コーチ陣の

熱心な指導の下で実力を培い、県内はもとより、東北、東日本、そして全国を舞台に輝かしい成績を収めてきました。現在のチームも昨年、東北5県のチームが出場したザ・モールカップで優勝したほか、宮城県小学生ドッジボール大会で準優勝するなどの活躍を見せています。今年1月に春の全国小学生ドッジボール大会宮城県予選を突破し、現在、第二関門となる東北大会に向けて厳しい練習に取り組んでいる子どもたち。監督の黒澤陽さんに、その強さの秘けつを伺いました。

●宮城県予選突破おめでとうございます。強いですね!

ありがとうございます。昨年は全員が6年生のチームでしたが、今年は半分が6年生で、残り半分が3・4年生主体のチームです。子どもたちには「守りのリズムが生まれたとき、攻撃のリズムが生まれる」と教えています。攻撃でリズムを作るとすると、5分という試合時間の中では崩れ出すこともありますので、6年生のボールを下級生がキャッチするという心理的な工夫も凝らしながら強化を図っています。ま



▲練習時間は毎週月曜日の18:00～20:30。第二小学校体育館に子どもたちの元気な声がこだまします。



▲数々の大会で栄冠を手にしてきた子どもたち。出身小学校は第一小、第二小、大鷹沢小とさまざまです。

た、試合中も幅広い視野と、ミスに気付いて声を掛ける注意力を養えるよう、日ごろから「校内に落ちていごみを見つけたら必ず拾いなさい」という指導も行っています。ドッジボールは試合中にタイムを掛けられないスポーツですから、自分たちで戦術を考え、劣勢でも流れを変える力を持てるよう、これからも指導に当たっていきたいと思います。

●今後の抱負と市民の皆さんへのメッセージをどうぞ!

私たちは今、悲願の春の全国小学生大会出場を目指して、毎週厳しい練習を行っています。しかし、私たちの一番の願いは、ドッジボールを通して礼儀作法や上下関係、体づくりの基礎などを身に付けてほしいということです。このチームでの経験は、中学校や高校でもきつと役立つことと思います。また、ここまで強くなったのは、コーチ陣や保護者の皆さまの協力があつたからこそです。練習や遠方での大会など、さまざまな場面で子どもたちと一緒に戦うとともに、普通では染けない交流の輪を全国に広げてくれました。この場をお借りして感謝の気持ちを伝えたいと思います。厳しい練習以外にも、夏祭りパレードや綱引き大会への参加など、楽しいことも盛りだくさんのチームです。今、メンバーを募集していますので、一緒にぜひプレーしてほしいと思います。

メンバー募集中! 連絡は事務局(☎090-6453-9908)まで

多ピッコ美術館

「ミニトマト」



橋本かのこさん
(大鷹沢小・2年)

わが家のアイドル

ママからひとこと
元気な明るい男の子に育ててね!

パパからひとこと
大きく育ててね!



梶川 ゆうと 優斗くん・とわ 永遠くん
葵さん、仁美さんご夫妻の長男・次男(旭町)

※わが家のアイドルを募集中!
詳しくは総務課広報広聴係
(☎22-1331)へ

●DV・セクハラ相談

毎週月・水・金 9:00～17:00
男女共同参画相談支援センター(ふれあいプラザ内)
※電話相談も実施しています。☎22-6035

●家庭児童相談

毎週月～金 8:30～16:00
総合福祉センター ☎22-1400

●青少年相談

毎週月・火・木・金 8:30～16:30
市庁舎4階 青少年相談センター ☎22-1342(内線445)

●消費生活相談

毎週月・水・金 9:00～16:00
消費生活相談室(いきいきプラザ内) ☎22-0783

●いじめ相談(アイコン)

Eメール i-line@city.shiroishi.miyagi.jp 【24時間受け付け】
※電話相談も実施しています。(毎週月～金 8:30～16:30)
いじめ問題等対策室(教育委員会内) ☎22-1350

「しろいし安心メール」の登録方法

[shiro-i@posh.jp] 宛てに空メールを送信して、案内に従ってご登録ください。
二次元バーコード対応携帯電話をお持ちの方は、下のバーコードをご利用ください。



3月は 国民健康保険税(9期)の納期です

「夜間収納総合窓口」開設(市で取り扱うすべての税金・料金の納入)

仕事などで忙しい方、ぜひご利用ください。

- 日時 3月26日(水)・3月27日(木)、17:30～19:30(市税は17:30～20:00)
- 場所 市庁舎1階 収納管理室ほか

「菜の花」

(撮影場所…大平中目字大柳前地内)
高橋千枝子さん(大平中目)



白石の風景50選

市の木「ブナ」



市の花「ヤマブキ」



市の鳥「ウグイス」

